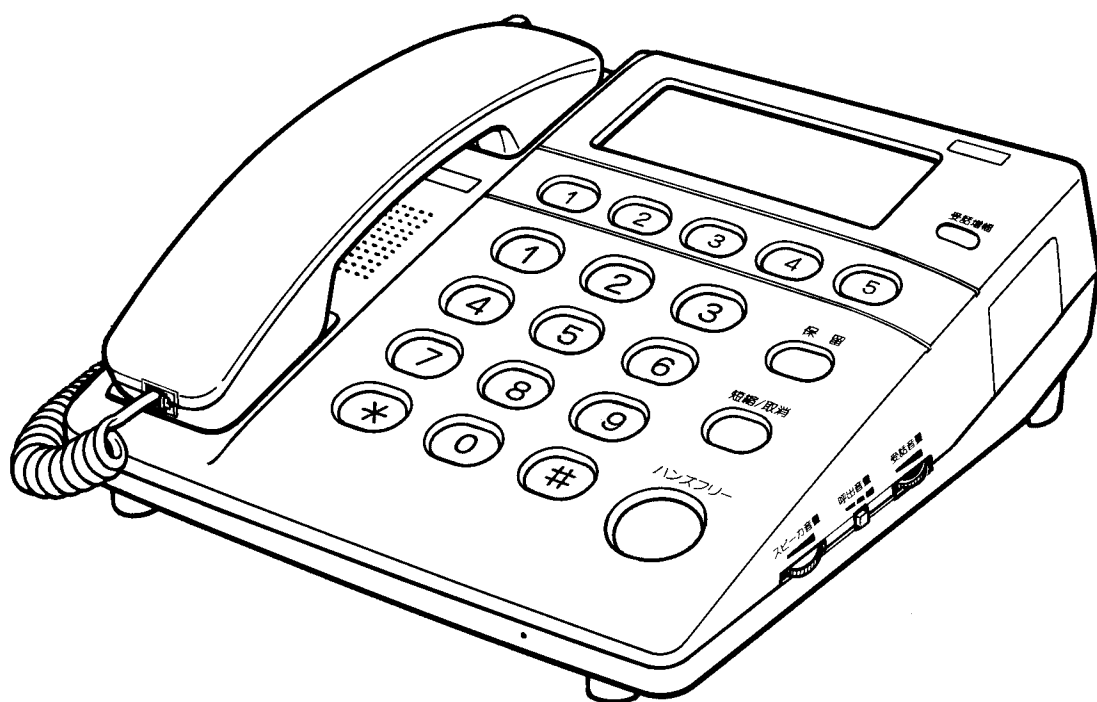


シルバーホン ふれあいS

取扱説明書

技術基準適合認定品






このたびは、シルバーホンふれあいSをご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手元においてお使いください。

必ずお読みください

このたびは、シルバーホンふれあいSをご利用いただきまして、まことにありがとうございます。
この「取扱説明書」には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■本書中のマークの説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたらNTT窓口等へお申しつけください。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任をおいかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品の設置および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので絶対おやめください。
- この電話機は日本国内用に設計されています。電圧、電話交換方式の異なる海外では使用できません。
This telephone is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本書を紛失または、損傷したときは、NTT窓口等でお買い求めください。

お買い上げいただいたお客様へ

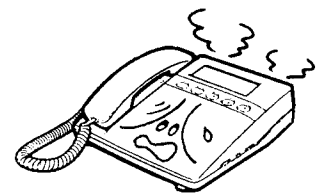
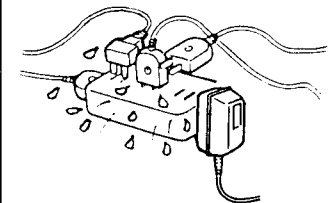
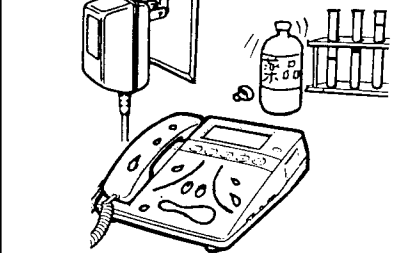
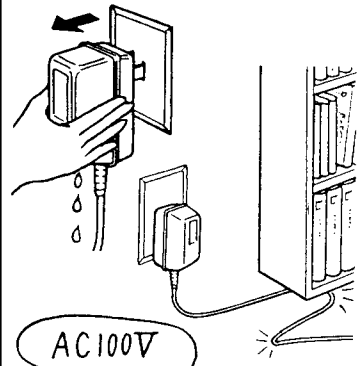
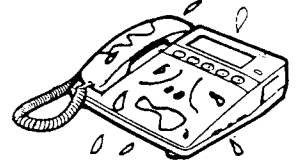
本品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合はNTTへご連絡ください。
ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料金」は、不要となります。
詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。

お使いになるときのお願い



安全にお使いいただくために 必ずお守りください

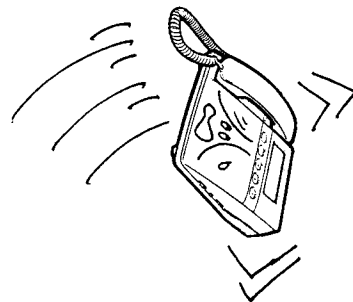
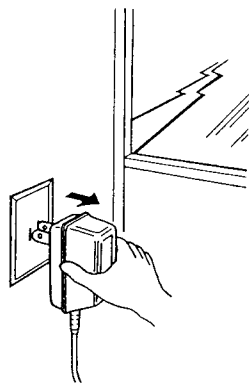
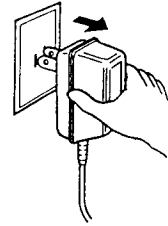
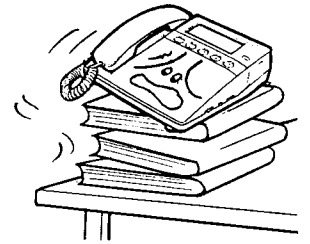
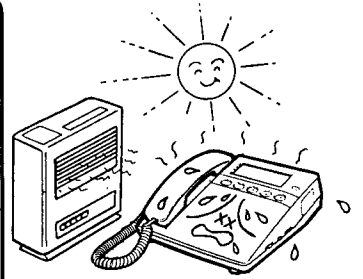
- ◆本機器に水が入ったり、ぬらさぬようご注意ください。火災・感電の原因となります。
- ◆ぬれた手で電源アダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- ◆ふる場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- ◆電源アダプタコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりすると破損し、火災・感電の原因となります。電源アダプタコードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- ◆AC100Vの家庭用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- ◆本機器の上やそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- ◆テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となります。
- ◆万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源アダプタをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対おやめください。
- ◆万一、本機器を落としたり、破損した場合、電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ◆万一、内部に水などが入った場合は、電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ◆万一、内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物などが入った場合は、電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ◆お客さまが用意された機器を本機器に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所に確認してください。確認できない場合は絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となります。
- ◆本機器を絶対に分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。
- ◆電源アダプタは、付属のものをお使いになり、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となります。
- ◆電源アダプタコードが傷んだ(芯線の露出、断線など)状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。



⚠ 注意

安全にお使いいただくために 必ずお守りください

- ◆直射日光の当たるところや、暖房設備・ボイラーなどのためにいちじるしく温度が上昇するところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- ◆本機器やコードを熱器具に近づけないでください。本機器やコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- ◆調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ◆ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、本機器の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- ◆電源アダプタを抜くときは、必ず電源アダプタの本体を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- ◆本機器に乗らないでください。(特に小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。)倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。
- ◆近くに雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてご使用を控えてください。雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。
- ◆電話機を壁掛用に取り付ける場合は、電話機の重みにより落下しないよう堅固に取り付け・設置してください。落下してけがの原因となることがあります。(薄いベニヤ板ややわらかい壁などに取り付けしないでください。)
- ◆指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。
- ◆電池を本機器に挿入する場合、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。間違えますと乾電池の破裂、液漏れにより、けがをしたり周囲を汚損する原因となります。



STOP お願い

故障の原因になることがあるため 必ずお守りください

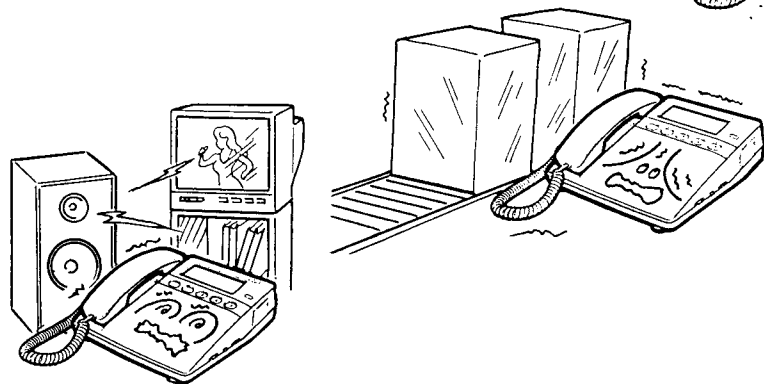
◆落したり、強い衝撃を与えないでください。

◆ぬれたぞうきん・ベンジン・シンナー・石油・熱湯などで絶対にふかないでください。変色や故障の原因となります。
汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を布につけ、よく絞ってからふいて、その後、乾いたやわらかい布でふきとってください。洗剤をスプレーなどで直接かけることは避けてください。

◆次のような場所への設置は避けてください。

- ちり・ほこり・鉄粉・有毒ガスなどが発生する場所。
- 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。
- テレビ・ラジオ・電気こたつ・アンプ・スピーカボックス・電子レンジ・電気カーペットの上や、家庭電化製品のそばなどで磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所。

◆ハンズフリー通話を行うときは、音が響きやすい場所や、騒音の大きい場所は避けてください。



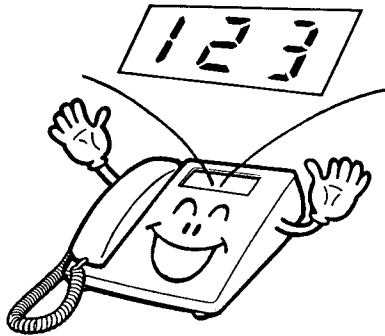
接続する回線について

この電話機は、単独回線・事業所集団電話または構内交換機の内線でお使いください。

この装置は、第二種情報装置(住宅地域またはその隣接した地域において使用されるべき情報装置)で住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に適合しております。しかし、本装置をラジオ、テレビジョン受信機に近接してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

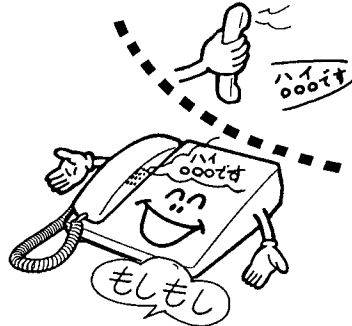
シルバーホンふれあいSの主な特長

大型ディスプレイ



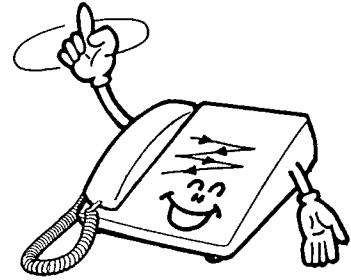
時計表示や電話番号などを大きな文字で見やすく表示します。

ハンズフリー機能



電話機に内蔵されているマイクとスピーカで、ハンドセットをとらずに相手とお話することができます。

ダイヤルスキャン



「制御スイッチS」や「呼気スイッチS」を組み合わせると電話機を操作することができます。このとき、ダイヤルボタンなどが順番に点灯します。

受話音量増幅機能



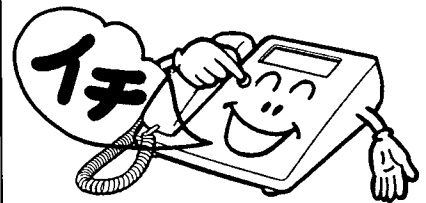
ハンドセットでお話しのとき、相手の音声をワンタッチで大きくすることができます。

光るボタン



ダイヤルボタンなどを押したとき、ボタン全体が光ります。

キータッチトーン/ ダイヤルボタンの音声合成



ダイヤルボタンを押すごとに、「ピッ」というキータッチトーンが鳴ります。また、キータッチトーンのかわりに、押したダイヤルボタンを音声合成で聞くこともできます。

●ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル

ワンタッチダイヤルは5カ所、短縮ダイヤルは10カ所または20カ所まで電話番号が登録でき、簡単な操作で電話をかけることができます。

●オンフックダイヤル、プリセットダイヤル

ハンドセット(受話器)をとらずに電話をかけることができます。

●自動着信

ふれあいSに電話がかかってきたときは、自動的に着信しハンズフリーでお話することができます。

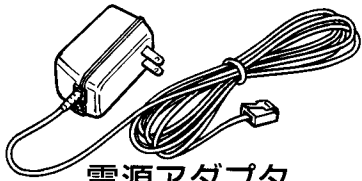
セットの確認

次のものがそろっているか、確かめてください。

電話機本体



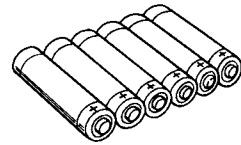
付属品



電源アダプタ
(コード約2m)

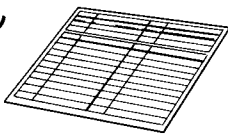


電話機コード
(約3m)



充電式蓄電池
(6本)

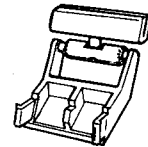
短縮ダイヤル カード一式



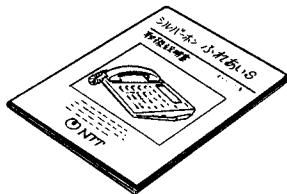
短縮ダイヤルカード
(2枚)



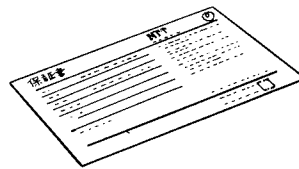
短縮ダイヤルカード
ケース(1個)



短縮ダイヤルカード
ケースホルダ(1個)



取扱説明書(1部)



保証書(1部)

※セットに足りないものがあったり、取扱説明書に落丁があった場合などは、NTT窓口等へご連絡ください。

目次

必ずお読みください

お使いになるときのお願い
シルバーホンふれあいS
の主な特長

セットの確認

1 お使いになる前に

〔各部のなまえとはたらき〕……………	5
〔接続のしかた〕……………	7
1. 充電式蓄電池をセットするとき……………	7
2. 接続するとき……………	7
● 電話回線と接続する……………	7
● 電源アダプタを接続する……………	7
3. 外部スイッチと接続するとき……………	8
4. 壁掛けで使うとき……………	8

2 電話機の使いかた

〔電話機だけでお使いになるとき〕……………	9
1. ハンドセット(受話器)で電話を かけるとき……………	9
● 受話音量の切り替え……………	9
● 受話音量の調節……………	9
2. ハンドセットを置いたまま 電話をかけるとき(オンフックダイヤル)……………	10
● ハンズフリー通話……………	10
● スピーカ音量の調節……………	10
3. 電話番号をセットしてから 電話をかけるとき(プリセットダイヤル)……………	11
● 電話番号をまちがって セットしたとき……………	11
4. 電話がかかってきたとき……………	12
● 呼出音量の調節……………	12

5. 相手に待っていただくとき(保留)……………	13
〔電話機の便利な使いかた〕……………	14
1. ワンタッチダイヤルで電話を かけるとき……………	14
2. 短縮ダイヤルで電話をかけるとき……………	15
3. 再ダイヤルで電話をかけるとき……………	16
4. 自動的に通話が切れるとき (回線自動開放)……………	17
● 1時間で通話が切れるとき……………	17
● 20秒間で通話が切れるとき……………	17
5. 自動着信のとき(ルームモニタ)……………	18
6. PB信号を送るとき……………	19
7. キャッチホンサービスを利用するとき……………	20
8. 通話を録音するとき……………	21
● 録音機器と接続する……………	21
9. 他の電話機などと組み合わせて使うとき……………	21
● 他の電話機と組み合わせて使う (ブランチ接続)……………	21
10. ハンドセットをはずして 使うとき……………	22

3 外部スイッチと組み合わせた使いかた

〔ダイヤルスキャンについて〕……………	23
1. ダイヤルスキャンの順番……………	23
2. ダイヤルスキャンの 速さを変更するとき……………	24
〔制御スイッチSと 組み合わせて使うとき〕……………	25
1. プリセットダイヤルで 電話をかけるとき……………	25
● 電話番号をまちがって セットしたとき……………	25

- 2.ワンタッチダイヤルで
電話をかけるとき……………26
- ワンタッチボタンを
まちがって選んだとき……………26
- 3.短縮ダイヤルで電話をかけるとき…27
- 短縮番号をまちがって
セットしたとき……………27
- 4.再ダイヤルで電話をかけるとき……28
- 5.電話がかかってきたとき……………29
- スピーカ音量の調節……………29
- 〔呼気スイッチSと組み合わせて使うとき〕30
- 1.プリセットダイヤルで
電話をかけるとき……………30
- 電話番号をまちがって
セットしたとき……………30
- 2.ワンタッチダイヤルで
電話をかけるとき……………31
- ワンタッチボタンを
まちがって選んだとき……………31
- 3.短縮ダイヤルで電話をかけるとき…32
- 短縮番号をまちがって
セットしたとき……………32
- 4.再ダイヤルで電話をかけるとき……33
- 5.電話がかかってきたとき……………34
- スピーカ音量の調節……………34
- 2.月日・曜日・時刻を設定するとき……36
- 〔初期設定の変更〕……………37
- ダイヤル速度……………39
 - オートポーズ……………39
 - 音声ガイダンス……………40
 - プリセット取消……………40
 - 受話増幅初期状態……………41
 - ワンタッチ発信……………41
 - 応答メッセージ……………42
 - 自動着信通話時間……………42
 - 回線自動開放……………43
 - 自動着信鳴動回数……………43
 - 短縮ダイヤル……………44
 - 設定を確認するとき……………44
- 〔いろいろなダイヤル登録〕……………45
- 1.ワンタッチダイヤル……………45
- ワンタッチダイヤルの登録…45
 - ワンタッチダイヤルの
変更・消去……………45
- 2.短縮ダイヤル……………46
- 短縮ダイヤルの登録……………46
 - 短縮ダイヤルの変更・消去…46
- 3.自動着信(ルームモニタ)……………47
- 自動着信の設定・解除……………47
 - 応答メッセージの登録……………47



4 登録・設定のしかた

- 〔いろいろな登録と設定〕……………35
- 1.ディップスイッチを設定するとき……35
- リセットボタンについて……………35
 - 電話回線(DP/PB回線)
の見わけかた……………35

- 付属品の使いかた……………48
 - 電話番号プレート……………48
 - 短縮ダイヤルカード……………48
- 停電のとき……………49
- 内蔵の充電式蓄電池を交換するとき…49
- 故障かな?ちょっと確認してください…50
- 主な仕様……………裏表紙
- 保守サービスのご案内……………裏表紙

1 お使いになる前に〔各部のな

ワンタッチボタン※(赤)

ワンタッチダイヤルで電話をかけるときに使います。

電話番号プレート

ご自分の電話番号を記入してください。

表示器

時計表示(月日・曜日・時刻)や、電話番号、通話の状態などを表示します。

登録部 カバー

スピーカ

ハンドセット(受話器)

マイク

ダイヤルボタン※(赤)

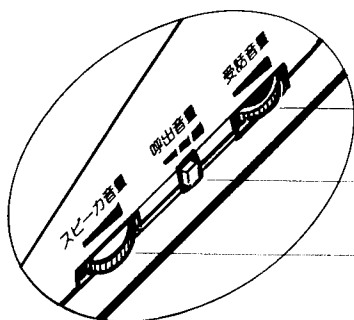
電話をかけたり、各種機能の登録をするときに使います。

*ボタン、#ボタンは通常のダイヤル発信以外の新しいサービスに使用する機能ボタンです。

※()は各々のボタンを押したときに光る色です。

ハンズフリーボタン※(赤)

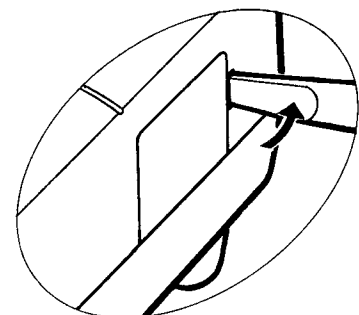
ハンズフリー通話のときに使うほか、電話をかけるときや、各種登録をするときに使います。



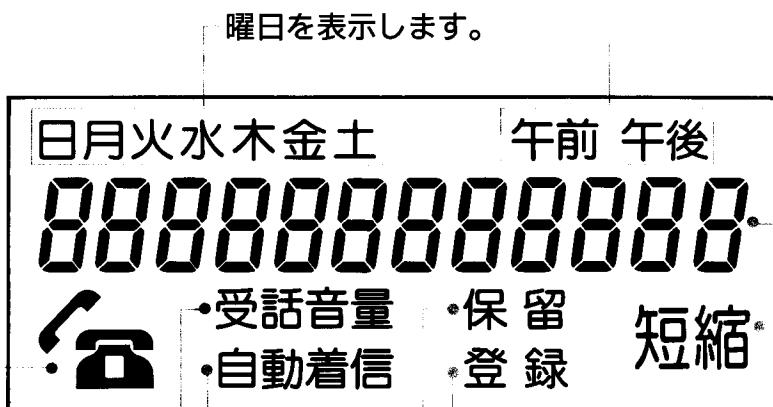
受話音量調節ボリューム

呼出音量切替スイッチ

スピーカ音量調節ボリューム



●表示器の構成



曜日表示します。

午前、午後のいずれかを表示します。

月日・時刻、電話番号などを表示します。

短縮ダイヤルの登録・発信をするときに表示します。

ハンドセット(受話器)の状態を表示します。

各種機能を登録・設定するときに表示します。

電話機を保留にしたとき表示します。

自動着信が設定されているときに表示します。

受話増幅が設定されているときに表示します。

〈ご注意〉表示器の上に重いものを置いたり、強く押ししたりしないでください。

受話増幅ボタン

電話でお話し中に、相手の音声が小さく聴き取りにくいときに使います。

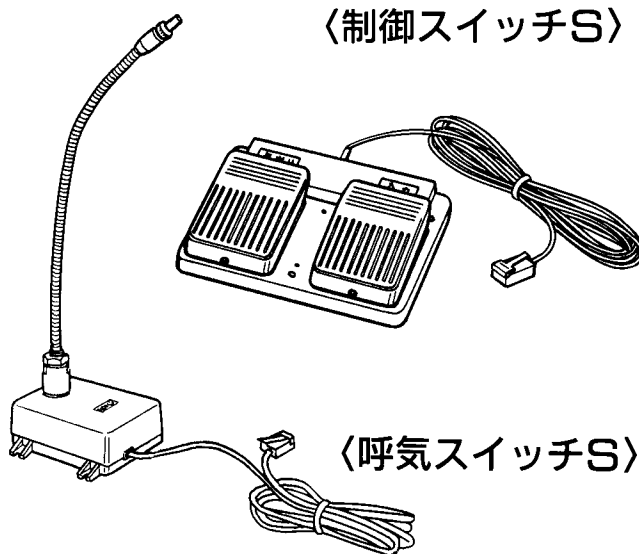
保留ボタン※(緑)

お話し中の電話を保留するときや、また自動着信機能を設定するときに使います。

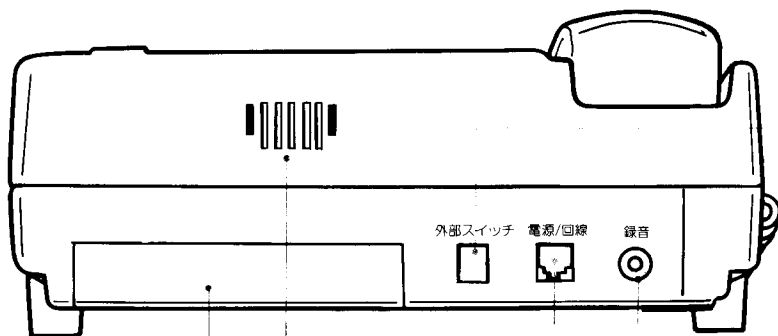
短縮／取消ボタン※(緑)

短縮ダイヤルで電話をかけるときや、またプリセットダイヤルでセットした電話番号を取り消すときなどに使います。

●各種外部スイッチ(別売)



〔接続のしかた〕



外部スイッチコネクタ
「制御スイッチS」、「呼気
スイッチS」などの外部
スイッチを接続します。

録音端子
お手持ちのテープレコー
ダなどの録音機器を接続
するときに使います。

電池ケース
充電式蓄電池を
セットします。

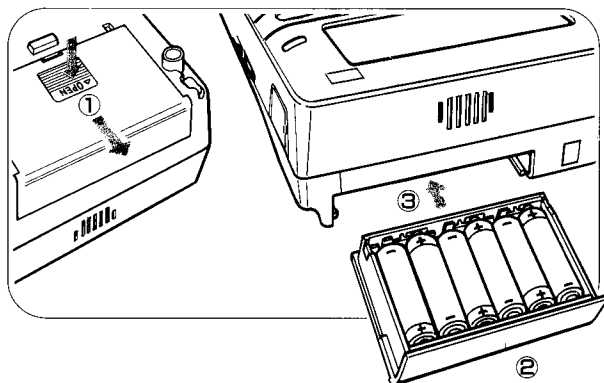
短縮ダイヤル
カード取付口

電源/回線コネクタ
電源アダプタのプラグを
接続します。

■ 充電式蓄電池をセットするとき

充電式蓄電池を入れておくと、電話機を移動したり、一時的な停電などで電源が切れたときでも登録した内容が消えません。市販の乾電池は絶対に使用しないでください。

- ① 電話機本体から電池ケースを引き出します。
- ② 添付の充電式蓄電池を電池ケースにセットします。
※ +、-の向きは表示に合わせて正しく入れてください。
- ③ 電池ケースを電話機本体に戻します。



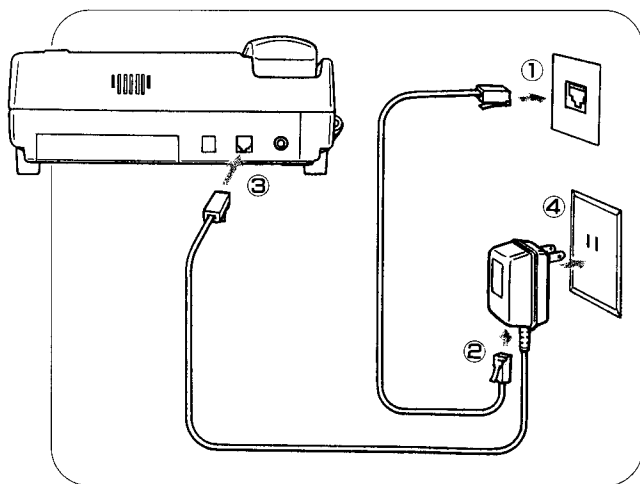
■ 接続するとき

● 電話回線と接続する

- ① 電話機コードの一方のプラグを電話回線のジャックに差し込みます。
- ② もう一方のプラグを電源アダプタの回線用ジャックに差し込みます。

● 電源アダプタを接続する

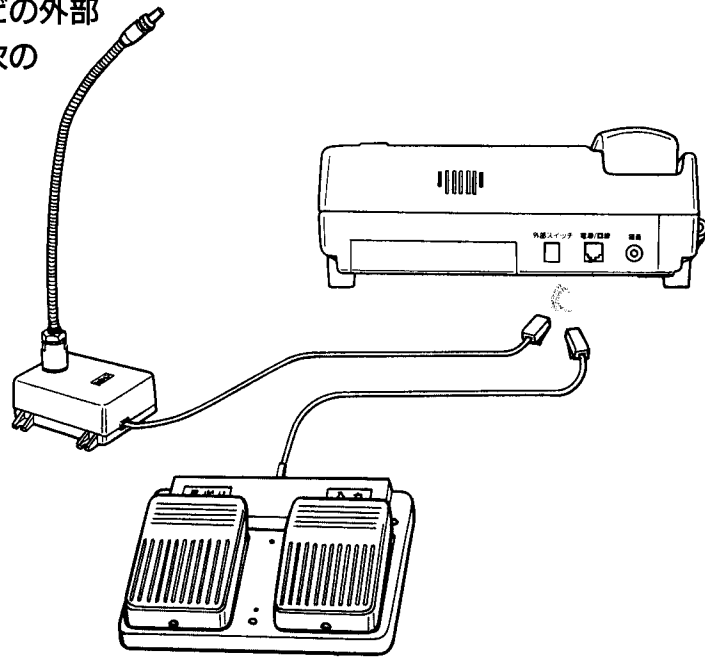
- ③ 電源アダプタのプラグを電話機背面の電源/回線コネクタに差し込みます。
- ④ 電源アダプタを家庭用電源コンセント(AC100V)に差し込みます。



3 外部スイッチと接続するとき

「制御スイッチS」、「呼気スイッチS」などの外部スイッチと組み合わせて使うときには、次のように接続してください。

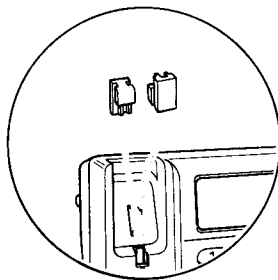
- ① コネクタ部のキャップを外し、外部スイッチの接続コードを外部スイッチコネクタに差し込みます。



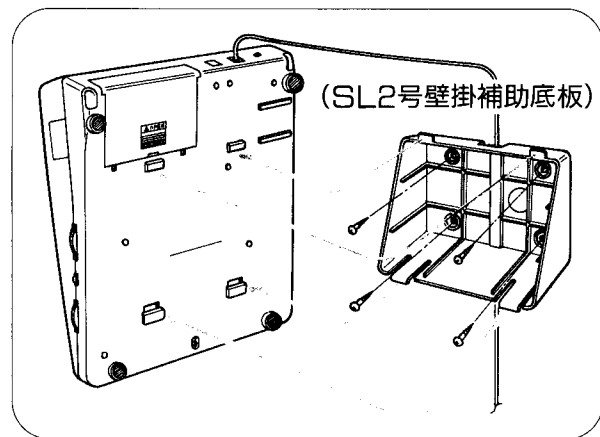
4 壁掛けで使うとき

壁掛けとして使うときは、「SL2号 壁掛補助底板」(別売)が必要です。NTT窓口でお求めください。

(ベニヤ板など、うすい板壁やボード板(石膏板)には取り付けないでください。)

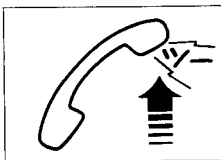


ハンドセット受けを引き抜いて、逆向きに差し込みます。



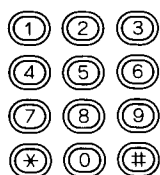
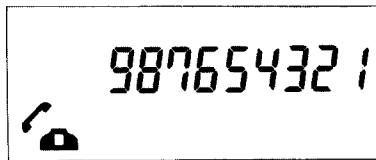
2 電話機の使いかた〔電話機だけ〕

1 ハンドセット(受話器)で電話をかけるとき



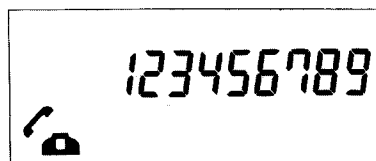
ハンドセットをあげます。

- ハンドセットから発信音(ツー)が聞こえます。
- ハンズフリーボタンが点滅します。
- 時計表示が消え、最後にかけた電話番号が表示されます。

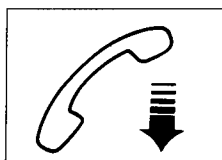
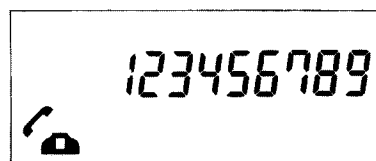


相手の電話番号をダイヤルします。

- ダイヤルボタンを押すごとに、押したダイヤルボタンが点灯し、キータッチトーン(ピッ)が鳴ります。
- ダイヤルした電話番号が表示されます。

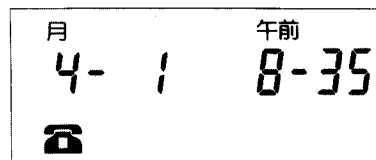


相手がでたらお話しください。



お話しが終わったらハンドセットを戻します。

→●表示器は時計表示に戻ります。



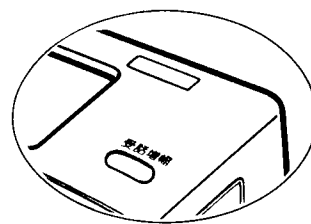
- ◆キータッチトーンかわりに、押したダイヤルボタンのダイヤル番号を音声合成で聞くことができます。(詳しくは「初期設定の変更/音声ガイダンス」をご覧ください。)
- ◆ハンドセットからの音声を大きくしたいときは、受話増幅ボタンを押します。

● 受話音量の切り替え

ハンドセット(受話器)でお話し中、相手の音声などが小さく聞き取りにくいときは、受話増幅ボタンを押すと、相手の音声などを大きくすることができます。(受話増幅中に保留ボタンを押すと受話増幅のセットが解除されます。)

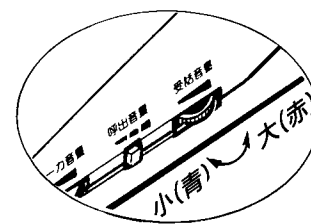
※受話増幅の設定が「1:増幅」になっているときに受話増幅ボタンを押すと、相手の音声は小さく(標準状態)になります。

(詳しくは「初期設定の変更/受話増幅初期状態」をご覧ください。)



● 受話音量の調節

ハンドセット(受話器)から聞こえる音声などは、電話機の右側面にある受話音量調節ボリュームを使って好みの音量に調節することができます。



でお使いになるとき)

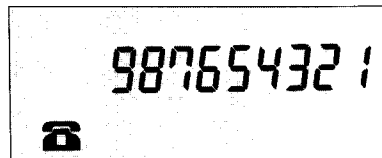
2 ハンドセットを置いたまま電話をかけるとき(オンフックダイヤル)

1

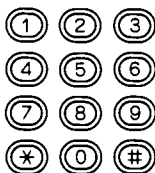


ハンズフリーボタンを押します。

- ハンズフリーボタンが点滅します。
- スピーカから発信音(ツー)が聞こえます。
- 時計表示が消え、最後にかけた電話番号が表示されます。

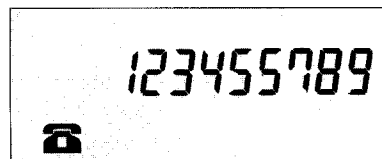


2



相手の電話番号をダイヤルします。

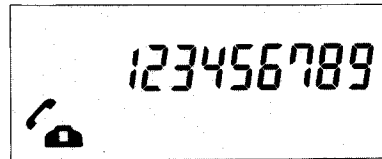
- ダイヤルボタンを押すごとに、押したダイヤルボタンが点灯し、キータッチトーン(ピツ)が鳴ります。
- ダイヤルした電話番号が表示されます。



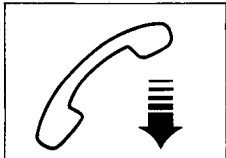
3



相手がでたら、ハンドセットをあげてお話しください。

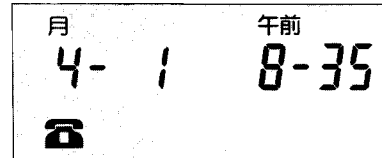


4



お話しが終わったらハンドセットを戻します。

→●表示器は時計表示に戻ります。



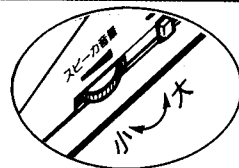
2 電話機の使いかた

【ハンズフリー通話】

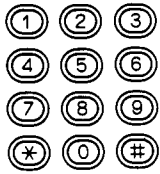
- ◆ハンドセットでお話しのときに、ハンズフリーボタンを押しハンドセットをもどすとハンズフリーでお話しすることができます。お話しが終わったときには、もう一度ハンズフリーボタンを押します。
- ◆ハンズフリーでお話しのときに、ハンドセットをあげるとハンドセット通話に切り替わります。
- ◆ハンズフリーでお話しのときは、マイクの近くでお話しください。まわりの音や環境によっては、こちらの声が相手によく聞こえないことがあります。
- ◆相手の方が話している途中で話しかけると、最初のことは相手の方に聞こえないことがあります。
- ◆スピーカからの音声を大きくするときは、受話増幅ボタンは使えません。スピーカ音量調節ボリュームを使います。
- ◆地域によっては機能が充分にはたらかないことがあります。

●スピーカ音量の調節

スピーカの音量は、電話機の右側面にあるスピーカ音量調節ボリュームを使って好みの音量に調節することができます。

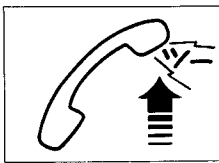
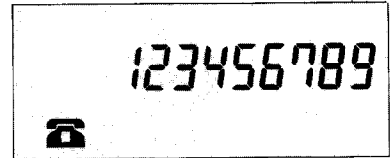


3 電話番号をセットしてから電話をかけるとき(プリセットダイヤル)



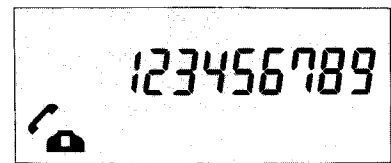
ハンドセット(受話器)を置いたまま、相手の電話番号をダイヤルします。

- ダイヤルボタンを押すごとに、押したダイヤルボタンが点灯し、キータッチトーン(ピッ)が鳴ります。
- 時計表示が消え、ダイヤルした電話番号が表示されます。

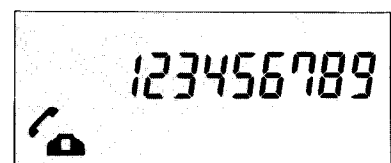


ハンドセットをあげます。

- ハンドセットから相手呼び出す音が聞こえます。

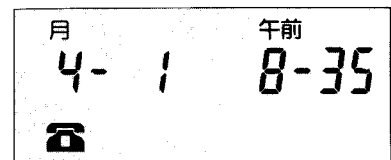


相手が出てからお話してください。



お話しが終わったらハンドセットを戻します。

→●表示器は時計表示に戻ります。



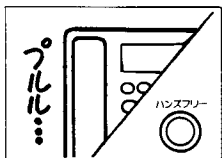
- ◆ハンドセットからの音声を大きくしたいときは、受話増幅ボタンを押します。
- ◆ハンドセットを置いたままお話しすることができます。(ハンズフリー通話)
- ◆プリセットダイヤルの途中で、30秒間以上ボタンを押さないと時計表示に戻ります。

電話番号をまちがってセットしたとき

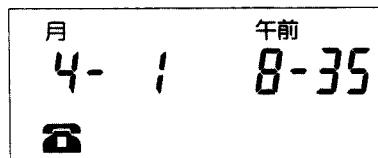
まちがってセットしたときは、次のように訂正してください。

- ①短縮/取消ボタンを押して、まちがった電話番号を取り消します。表示された番号が1桁右へ移動し、セットされた番号が取り消されます。
 - ②電話番号を正しくダイヤルし直します。
- ◆取り消す方法は、1桁ずつ取り消す方法と全桁取り消す方法とがあります。(設定の方法は「初期設定の変更/プリセット取消」をご覧ください。)

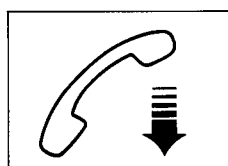
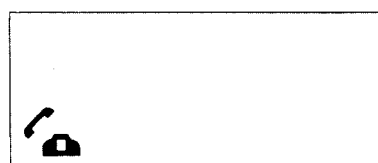
4 電話がかかってきたとき



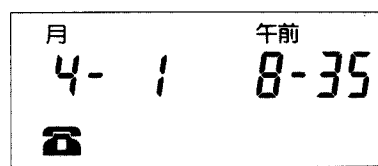
呼出音が鳴り、
ハンズフリーボタンが点滅します。



ハンドセット(受話器)をあげて、お話
してください。



お話しが終わったらハンドセットを戻
します。

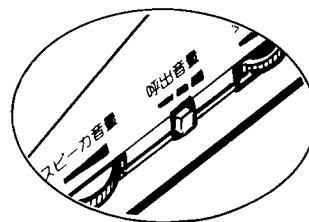


→●表示器は時計表示に戻ります。

- ◆呼出音は呼出音量切替スイッチで調節することができます。
- ◆ハンドセットを置いたままお話しができます。(ハンズフリー通話)
- ◆ハンドセットからの音声を大きくしたいときは、受話増幅ボタンを押します。
- ◆自動着信がセットされている場合は、呼出音(5回または10回)が鳴ると自動的に応答します。

呼出音量の調節

呼出音量は、電話機の右側面にある呼出音量切替スイッチを使って、「大・中・小」の3段階に調節することができます。



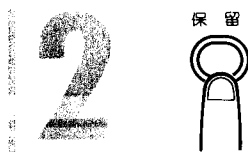
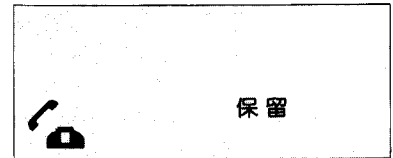
■ 相手に待っていただくとき(保留)

お話しの途中で、相手の方に待っていただくときなど、通話を保留することができます。

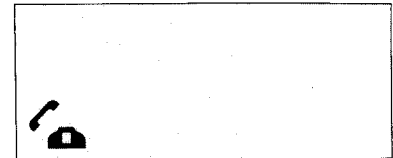


お話し中に保留ボタンを押します。

- 「保留」が表示されます。
- 相手に保留音が流れ、こちらのスピーカからも保留音が聞こえます。



再びお話しするときは、もう一度保留ボタンを押します。

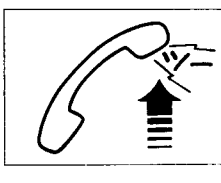
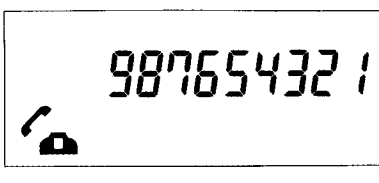
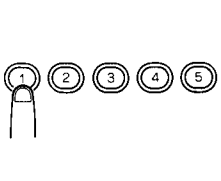
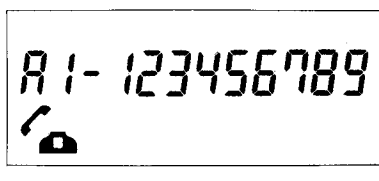

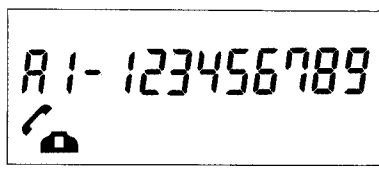
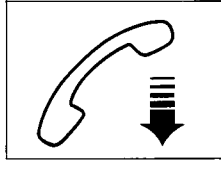
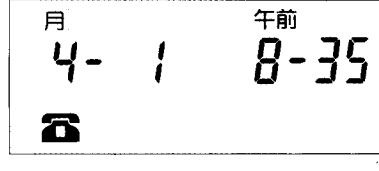


- ◆保留にしたときハンドセットを戻すことができます。この場合、ハンドセットをとれば再びお話しすることができ、またハンズフリーボタンを押すとハンズフリー通話をすることができます。
- ◆1本の回線を複数の電話機でご利用のとき、ふれあいSを保留にした後、他の電話機で再びお話しをされたときは、最初に保留したふれあいSは自動的に保留解除されます。(自動保留解除)
電話機の種類や取付け状態により、保留が自動解除されないことがあります。
ふれあいSのハンドセットが戻されていないときは、自動保留解除できません。
- ◆保留音は「イツ・ア・スモールワールド」です。
- ◆「制御スイッチS」、「呼気スイッチS」の外部スイッチを操作して保留にすることはできません。

〔電話機の便利な使いかた〕

1 ワンタッチダイヤルで電話をかけるとき

よくかける相手の電話番号をワンタッチボタンに登録しておく、ボタンひとつで電話をかけることができます。

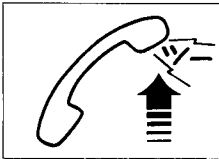
1		ハンドセット(受話器)をあげます。 <ul style="list-style-type: none">●発信音(ツーン)が聞こえます。●ハンズフリーボタンが点滅します。●時計表示が消え、最後にかけた電話番号が表示されます。	
2		ワンタッチボタンを押します。 <ul style="list-style-type: none">●登録された電話番号が表示されます。	
3		相手がでたらお話しください。	
4		お話しが終わったらハンドセットを戻します。 →●表示器は時計表示に戻ります。	

2 電話機の使いかた

- ◆ハンドセットからの音声を大きくしたいときは、受話増幅ボタンを押します。
- ◆ハンドセットを置いたままお話しができます。(ハンズフリー通話)
- ◆ワンタッチダイヤルをするときに2タッチ(ワンタッチボタン+ハンズフリーボタン)で電話をかけることができます。(詳しくは「初期設定の変更/ワンタッチ発信」をご覧ください。)
- ◆ワンタッチダイヤル中には、ボタン操作をしないでください。違った相手にかかったり、電話がかからなかったりします。

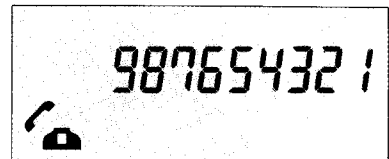
2 短縮ダイヤルで電話をかけるとき

よくかける相手の電話番号を短縮ダイヤルに登録しておく、簡単な操作で電話をかけることができます。



ハンドセット(受話器)をあげます。

- 発信音(ツーン)が聞こえます。
- ハンズフリーボタンが点滅します。
- 時計表示が消え、最後にかけた電話番号が表示されます。

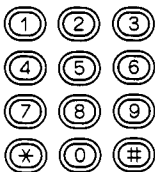
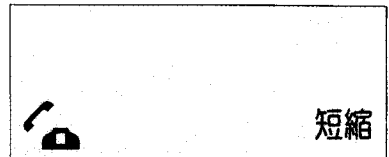


短縮/取消



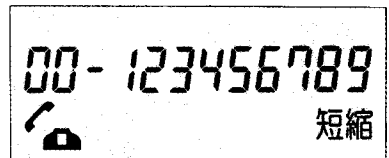
短縮/取消ボタンを押します。

- 「短縮」が表示されます。

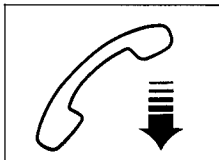
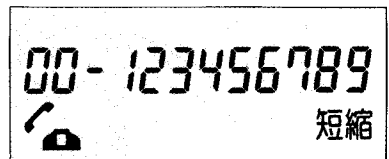


短縮番号(1桁または2桁)をダイヤルします。

- 短縮番号と登録した電話番号が表示されます。

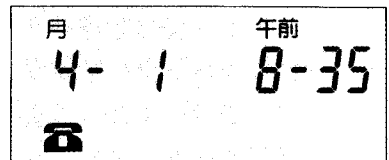


相手がでたらお話しください。



お話しが終わったらハンドセットを戻します。

→●表示器は時計表示に戻ります。



◆短縮番号は、登録相手数が10カ所ときは1桁(0~9)、20カ所ときは2桁(00~19)になります。登録相手数は、設定によって選ぶことができます。(詳しくは「初期設定の変更/短縮ダイヤル」をご覧ください。)


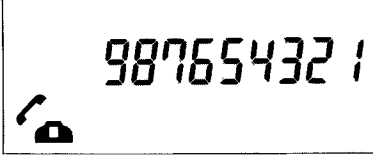

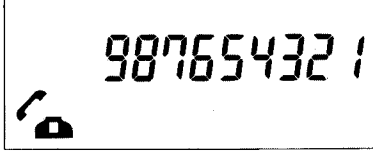
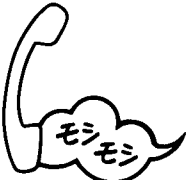
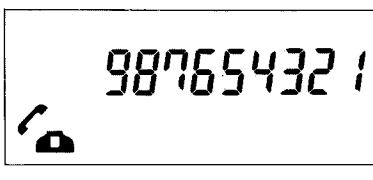
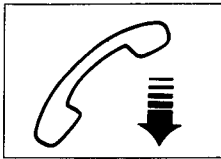
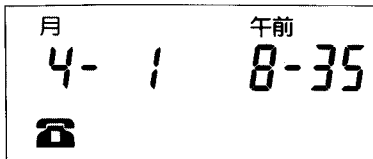
◆1、2、3の操作で、最初に短縮/取消ボタンと短縮番号を押して、表示器で相手の電話番号を確認してからハンドセットをあげ、お話しすることもできます。

◆ハンドセットを置いたままお話しすることができます。(ハンズフリー通話)

◆ハンドセットからの音声を大きくしたいときは、受話増幅ボタンを押します。

再ダイヤルで電話をかけるとき

最後に電話をかけた相手に、もう一度電話をかけるとき、簡単な操作で電話がかけられます。

1		ハンドセット(受話器)をあげます。 <ul style="list-style-type: none">●発信音(ツーン)が聞こえます。●ハンズフリーボタンが点滅します。●時計表示が消え、最後にかけた電話番号が表示されます。	
2		電話番号を確認してから、ハンズフリーボタンを押します。	
3		相手がでたらお話しください。	
4		お話しが終わったらハンドセットを戻します。 →●表示器は時計表示に戻ります。	

2 電話機の使いかた

- ◆1、2の操作で、最初にハンズフリーボタンを押して、表示器で相手の電話番号を確認してからハンドセットをあげ、お話しすることもできます。
- ◆再ダイヤル機能は、それぞれの電話機ごとの機能です。
- ◆ハンドセットを置いたままお話しすることができます。(ハンズフリー通話)
- ◆ハンドセットからの音声を大きくしたいときは、受話増幅ボタンを押します。
- ◆相手とお話し中に短縮/取消ボタンを押すと、相手の電話番号は記録されません。
- ◆再ダイヤルされる電話番号の中に「*」ボタンが含まれている場合は、「*」ボタンを押すまでの番号が再ダイヤルされます。

4 自動的に通話が切れるとき(回線自動開放)

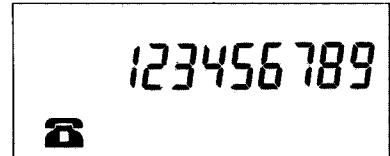
1時間で通話が切れるとき

「制御スイッチS」、「呼気スイッチS」などの外部スイッチをお使いのとき、またはハンズフリー通話でお話しのときに通話時間が1時間を超えると、自動的に通話が切れます。

(外部スイッチまたはハンズフリー通話でお話しのとき)



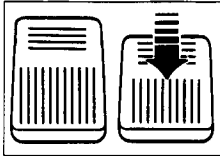
電話が切れる30秒前にハンズフリーボタンが点滅します。



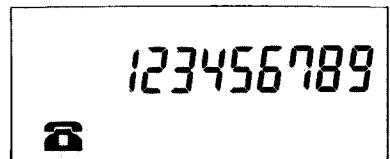
【お話しを続けたいとき】

次の操作を行うと、ハンズフリー通話時間をさらに1時間延ばすことができます。何の操作も行わないときは、通話が自動的に切れます。

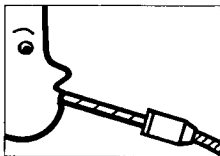
(「制御スイッチS」でお話しのとき)



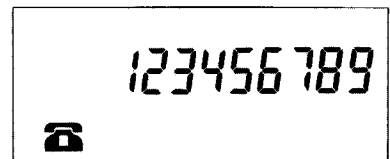
入力スイッチを押します。



(「呼気スイッチS」でお話しのとき)



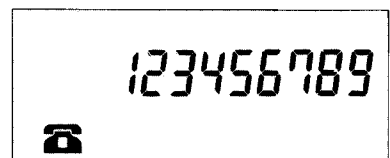
「呼気スイッチ」に息を吹きかけます。



(ハンズフリー通話のとき)



ハンズフリーボタンを押します。



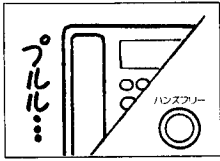
◆お話しの途中でハンドセット通話にかえた後、もう一度ハンズフリー通話に戻すと、ハンズフリー通話に戻ったときから1時間、お話しができます。

20秒間で通話が切れるとき

「制御スイッチS」、「呼気スイッチS」またはハンズフリーで電話をかけるときに、「制御スイッチS」の入力スイッチを押すか「呼気スイッチS」に息を吹きかける操作、またはハンズフリーボタンを押した後、20秒間何の操作もしないときは、ふれあいSは自動的に電話をかける前の状態に戻ります。

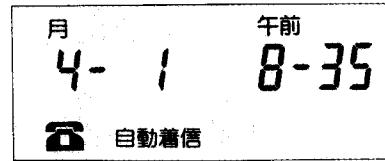
6 自動着信のとき(ルームモニタ)

あらかじめ自動着信機能がセットされていると、電話がかかってきたとき、「ふれあいS」は自動的に応答します。



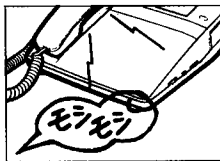
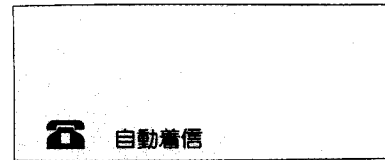
呼出音が鳴り、
ハンズフリーボタンが点滅します。

●呼出音は5回または10回鳴ります。

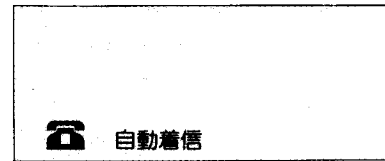


ふれあいSが自動応答します。

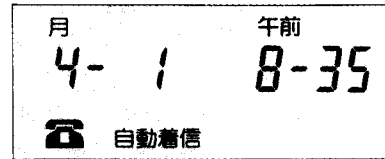
●相手に応答メッセージを伝え、こちらのスピーカからもメッセージが聞こえます。



ハンズフリー通話状態になります。



設定された通話時間が過ぎると、
電話が自動的に切れます。



◆自動着信するまでの呼出音の鳴る回数を選ぶことができます。(詳しくは「初期設定の変更/自動着信」をご覧ください。)

◆応答メッセージは「こちらは○○○の○○○○です。」が流れます。

応答メッセージを流すには、あらかじめ設定が必要です。設定がされていないときは、呼出音が鳴った後、そのまま自動着信通話状態になります。(詳しくは「初期設定の変更/応答メッセージ」、「いろいろな登録/応答メッセージの登録」をご覧ください。)

応答メッセージが流れている間、お話しはできません。

◆自動着信中の通話時間は、「3分」と「6分」のいずれかを選ぶことができます。(詳しくは「初期設定の変更/自動着信通話時間」をご覧ください。)

◆自動着信通話状態のとき、電話機にでてお話しをすることができます。そのときは、設定された通話時間になっても電話は切れません。

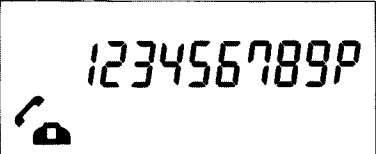
お話しをするには、次の操作のいずれかを行います。

- ハンドセットをあげる。
- ハンズフリーボタンを押す。
- 「制御スイッチS」、「呼吸スイッチS」などの外部スイッチで入力する。

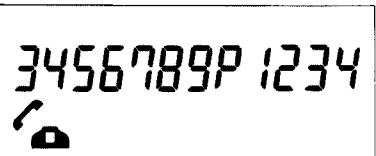
● PB信号を送るとき (DP→PB切替)

ダイヤル回線でご使用のときは、相手を呼び出した後にPB(プッシュ)信号を送って、プッシュホンサービス(航空券の予約、クレジット通話サービス、ポケットベルサービス、銀行ANSER照会案内サービス、ホームテレホンなどにおけるテレコントロール、他の電話機へのリモコン操作など)を利用できます。

1 お話し中に「*」ボタンを押します。

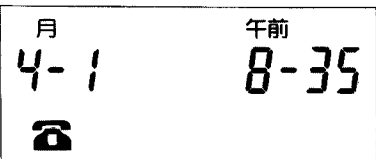


2 ダイヤルボタンを押すと、PB信号が送出されます。



3 ハンドセット(受話器)を戻します。

●元のダイヤル信号に戻ります。

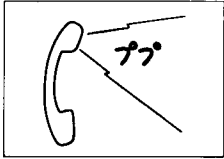


- ◆「*」とその後のダイヤル番号は、ワンタッチダイヤルに登録することができます。
- ◆「*」とその後のダイヤル番号は、電話機に記録されないので、再ダイヤルで電話をかけられません。

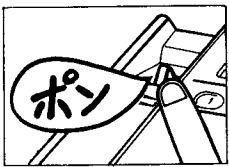
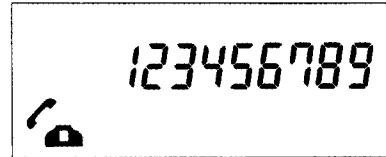
ご注意：サービスの種類によっては、一部ご利用になれないものもあります。

7 キャッチホンサービスを利用するとき

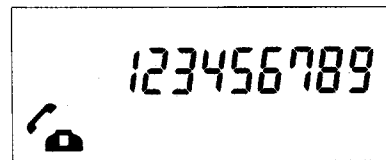
キャッチホンサービスをご利用のお客様に限ります。



お話し中に、
キャッチホンの信号が聞こえます。

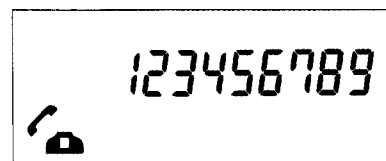


お話し中の相手に待っていただき、
フックスイッチを押します。



後から電話がかかってきた相手と、
お話しができます。

●もう1度フックスイッチを押すと、元の相手と
のお話しに戻ることができます。



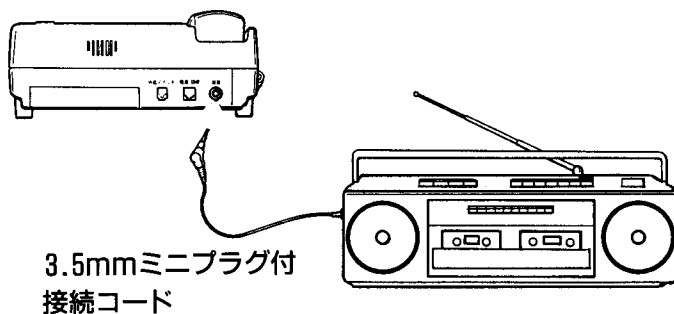
- ◆フックスイッチの押し方によっては、通話が切れることがあります。
- ◆ハンズフリー通話のときは、ハンドセットをあげフックスイッチを押してください。

8 通話を録音するとき

お手持ちのテープレコーダなどの録音機器を使って、通話中の会話を録音することができます。録音機器との接続は市販の「3.5mmミニプラグ付接続コード」をお買い求めのうえ、「ふれあいS」の背面にある録音端子と接続します。

録音機器と接続する

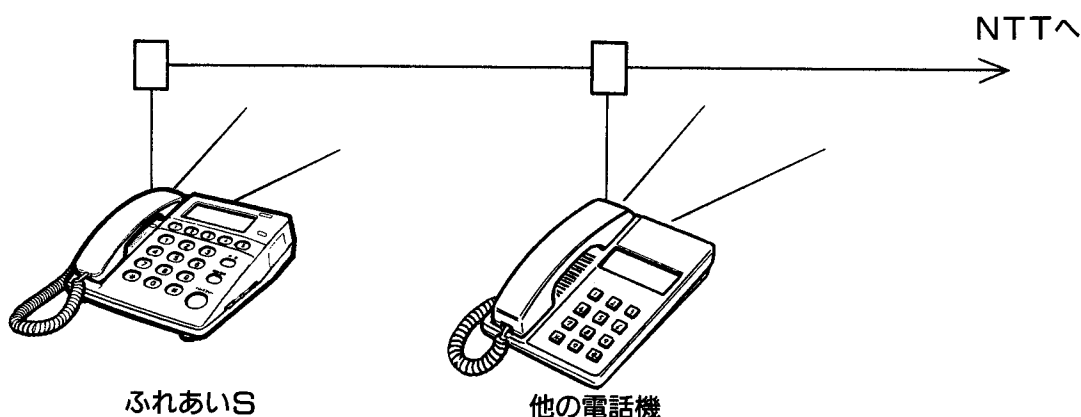
接続する録音機器の録音準備をします。
電話でお話し中、録音したいときに録音機器の録音操作を行います。
(詳しくは、録音機器の取扱説明書をご覧ください。)



9 他の電話機などと組み合わせて使うとき

現在使っている電話機などと接続して使うことができます。

(ブランチ接続)



- ◆一方の電話機で、ダイヤル中他の電話機のベルがダイヤルと共に鳴ることがあります。
- 別売の「シルバーホンあんしんS」と接続してお使いになることもできます。詳しくは、NTT窓口へお問い合わせください。

10 ハンドセット(受話器)をはずして使うとき

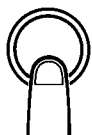
ふれあいSのハンドセットをはずして使用することができます。

◆登録部の「モード切替スイッチ」をON側にした後、リセットボタンを押してください。

(ご注意:「リセットボタンについて」をご覧ください。)

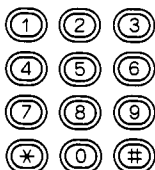
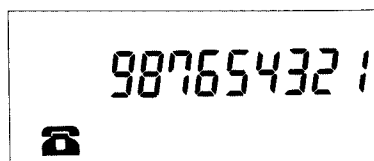
ハンドセットをはずしても通常の機能が使えます。

ハンズフリー



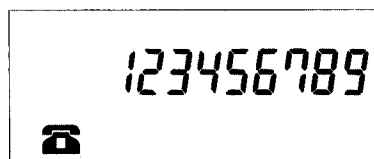
ハンズフリーボタンを押します。

- ハンズフリーボタンが点滅します。
- スピーカから発信音(ツー)が聞こえます。
- 時計表示が消え、最後にかけた電話番号が表示されます。

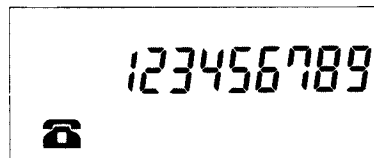


相手の電話番号をダイヤルします。

- ダイヤルボタンを押すことに、押したダイヤルボタンが点灯し、キータッチトーン(ピッ)が鳴ります。
- ダイヤルした電話番号が表示されます。



相手がでたら、ハンズフリーでお話してください。

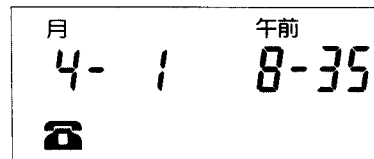


ハンズフリー



お話しが終わったらハンズフリーボタンを2度押します。

➔●表示器は時計表示に戻ります。



◆ハンズフリーでお話し中にハンズフリーボタンを一度押すとハンドセットでお話しすることができます。お話しが終わったらハンズフリーボタンをもう一度押します。ハンドセットでお話し中にハンズフリー通話に戻すことはできません。

◆2の操作でワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルを利用することもできます。

◆外部スイッチと組み合わせて使うときの操作も通常と変わりなく操作できます。

◆フックスイッチには、触れないでください。誤動作の原因となる場合があります。(キャッチホンサービスなどはご利用になれません。)

3 外部スイッチと組み合わせ

〔ダイヤルスキャンについて〕

「制御スイッチS」、「呼気スイッチS」などの外部スイッチを使って入力すると、ふれあいSのダイヤルボタンなどが順番に点灯します。(ダイヤルスキャン) ボタンが点灯したときに入力操作を行うと、ふれあいSのボタンを押したことと同じ操作が行えます。ダイヤルスキャンの速さは、調節することができます。

1 ダイヤルスキャンの順番

1 ハンズフリーボタン
ハンズフリー

2 ワンタッチボタン
① → ② → ③ → ④ → ⑤

3 短縮/取消ボタン
短縮/取消

4 ダイヤルボタン
0 → 1 → 2 → 3 → 4 → 5 →
6 → 7 → 8 → 9 (→ * → #)

5 ハンズフリーボタン
ハンズフリー

(もう1度くり返す)
① → ② → ③ → ④ → ⑤

① → ② → ③
④ → ⑤ → ⑥
⑦ → ⑧ → ⑨
* 0 #

(もう2回くり返す)
短縮/取消
ハンズフリー

※電話番号を登録していないワンタッチボタンは点灯しません。

※2.でいずれかのワンタッチボタンを選択すると、ハンズフリーボタンが点灯します。

※4.でダイヤル番号を選択すると、電話番号のセットが終わるまで3.→4.→5.を順番にスキャンします。

※「*」、「#」は電話機がPB回線に接続されているときにだけ点灯します。

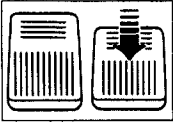

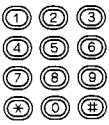

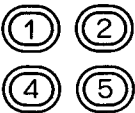

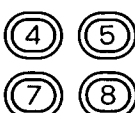





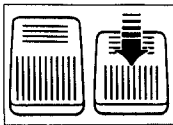
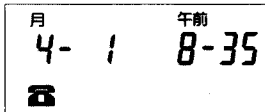
※1巡目に3.→4.→5.とスキャンしたとき、入力操作をしないと再び2.に戻ります。

※3.→4.→5.とスキャンしたときに、入力操作をしない状態が3回続くと電話機は自動的に動作を終了します。

せた使いかた

(例)177(天気予報)に電話をかける

「制御スイッチS」を接続した状態でおこないます。

1		<p>入力スイッチを押して入力します。</p> <p>●ダイヤルスキャンがはじまります。</p>	
2		<p>ダイヤルボタンが点灯するのを待ちます。</p>	
3		<p>ダイヤルボタン「1」が点灯したときに入力します。</p> <p>●セットした番号「1」が表示されます。</p>	
4		<p>ダイヤルボタン「7」が点灯したときに入力します。</p> <p>●セットした番号「17」が表示されます。</p>	
5		<p>もう一度、ダイヤルボタン「7」が点灯したときに入力します。</p> <p>●セットした番号「177」が表示されます。</p>	
6		<p>ハンズフリーボタンが点灯したときに入力します。</p> <p>●177(天気予報)が聞こえます。</p>	
7		<p>通話を終了させるときは入力スイッチを押します。</p> <p>●通話が終わり、時計表示に戻ります。</p>	

3 外部スイッチと組み合わせた使いかた

ダイヤルスキャンの速さを変更するとき

ダイヤルボタンなどが点灯する速さは、ひとつのボタンが点灯して次のボタンが点灯するまでの時間のことです。

電話機の右側面(登録部)にあるスキャンスピード調節スイッチで、9段階に調節することができます。スキャンさせながら、ドライバーなどを使ってスキャンスピード調整スイッチを回し、操作しやすい速さに調節してください。

ロータリースイッチの番号	0	1	2	3	4	5	6	7	8/9
点灯する速さ(秒)	0.4	0.6	0.8	1	1.5	2	2.5	3	4

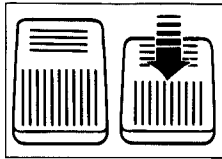
※初期設定は、「3：1秒」に設定しています。

〔制御スイッチSと組み合わせて使うとき〕

「制御スイッチS」は足または腕やひじを使って操作して電話をかけたり、受けたりすることができます。

また、「制御スイッチS」の早送りスイッチを押すと、ダイヤルスキャンを早く進めることができます。

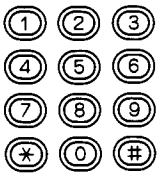
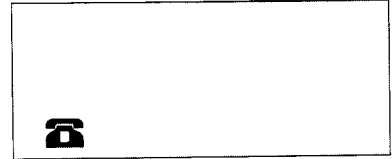
1 プリセットダイヤルで電話をかけるとき



(ハンドセットを置いたまま)

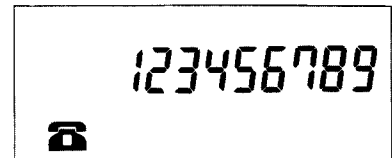
「制御スイッチS」の入カスイッチを押します。

- ダイヤルスキャンがはじまります。



(セットしたいダイヤルボタンが点灯したときに) 入カスイッチを押して番号をセットします。

- ダイヤル番号を入力することに、キータッチトーン(ピッ)が鳴ります。
- セットした番号が表示されます。

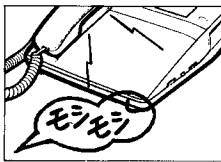
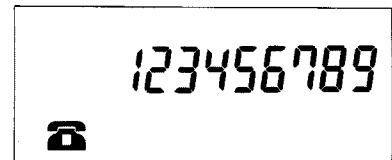


ハンズフリー



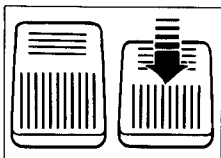
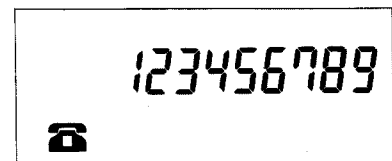
(電話番号のセットが終わり)

ハンズフリーボタンが点灯したときに入カスイッチを押します。



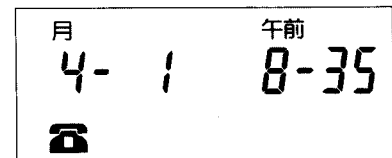
相手がでたら、ハンズフリーでお話ください。

- ハンドセットをあげてお話しすることもできます。



お話しが終わったら入カスイッチを押します。

- 表示器は時計表示に戻ります。



◆キータッチトーンのかわりに、入力したダイヤル番号を音声合成で聞くことができます。(詳しくは「初期設定の変更/音声ガイダンス」をご覧ください。)

◆ハンズフリーボタンを押しても、通話を終わらせることができます。

電話番号をまちがってセットしたとき

まちがってセットしたときは、次のように訂正してください。

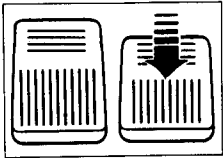
①短縮/取消ボタンが点灯したときに、入カスイッチを押してまちがった電話番号を取り消します。表示された番号が1桁右へ移動し、セットされた番号は取り消されます。

②電話番号を正しくセットしなおします。

◆取り消す方法は、1桁ずつ取り消す方法と全桁取り消す方法とがあります。(詳しくは「初期設定の変更/プリセット取消」をご覧ください。)

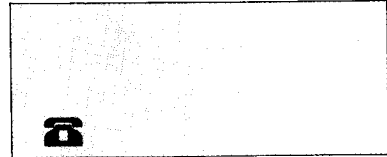
ワンタッチダイヤルで電話をかけるとき

1



(ハンドセットを置いたまま)
「制御スイッチS」の入カスイッチを
押します。

●ダイヤルスキャンがはじまります。

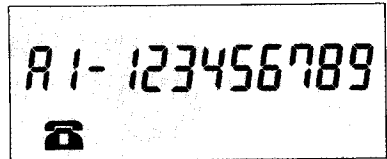


2



ワンタッチボタンが点灯したときに入
カスイッチを押します。

●登録されている電話番号が表示されます。

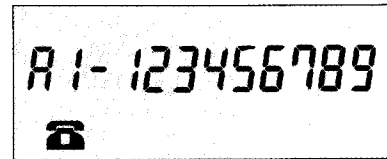


3

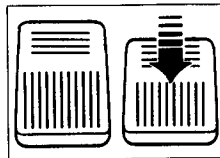


相手がでたら、ハンズフリーでお話
してください。

●ハンドセットをあげて
お話しすることもできます。

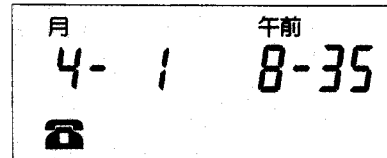


4



お話しが終わったら入カスイッチを押
します。

→●表示器は時計表示に戻ります。



◆電話番号が登録されていないワンタッチボタンは点灯しません。

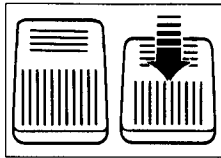
◆ワンタッチダイヤルをするときに2タッチ(ワンタッチボタン+ハンズフリーボタン)で電話をかける
ことができます。(詳しくは「初期設定の変更/ワンタッチ発信」をご覧ください。)

3
組外部スイッチと
組み合わせた使いかた

ワンタッチボタンをまちがって選んだとき

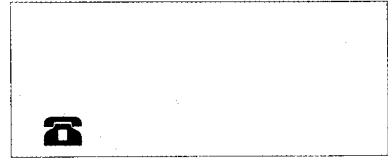
まちがって選んだときは、入カスイッチを1回押すと電話をかける前の状態に戻りますので、も
う一度、最初から操作をやりなおしてください。

3 短縮ダイヤルで電話をかけるとき



(ハンドセットを置いたまま)
「制御スイッチS」の入力スイッチを
押します。

- ダイヤルスキャンが始まります。

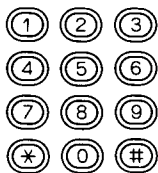


短縮/取消



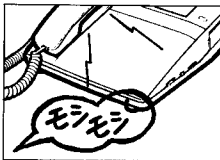
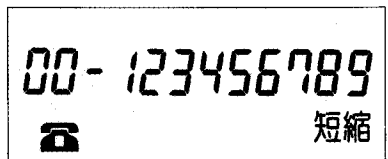
短縮/取消ボタンが点灯したときに入
力ボタンを押します。

- 「短縮」の文字が表示されます。

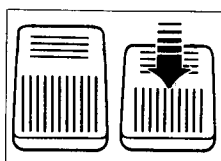
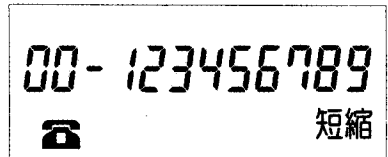


(セットしたいダイヤルボタンが点灯したときに)
入力スイッチを押して短縮番号をセ
ットします。

- ダイヤル番号を入力することに、キータッチトーン(ピッ)が鳴ります。
- 短縮番号と登録されている電話番号が表示されます。
- ハンズフリーボタンが点灯したままになります。

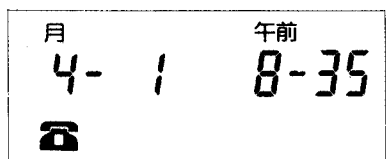


相手がでたら、
ハンズフリーでお話してください。



お話しが終わったら入力スイッチを押
します。

- 表示器は時計表示に戻ります。

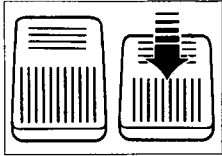


- ◆短縮番号は、登録相手数が10カ所のときは1桁(0~9)、20カ所のときは2桁(00~19)になります。登録相手数は、設定によって選ぶことができます。(詳しくは「初期設定の変更/短縮ダイヤル」をご覧ください。)

短縮番号をまちがってセットしたとき

まちがってセットしたときは、入力スイッチを1回押すと電話をかける前の状態に戻りますので、もう1度、最初から操作をやりなおしてください。

4 再ダイヤルで電話をかけるとき



(ハンドセットを置いたまま)
「制御スイッチS」の入力スイッチを
押します。

- ダイヤルスキャンがはじまります。

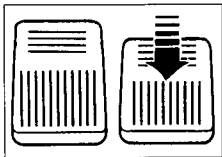
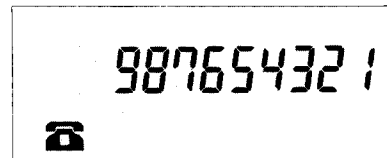


ハンズフリー

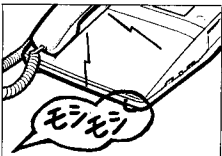
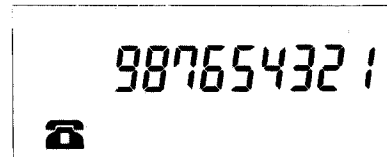


ハンズフリーボタンが点灯したときに
入力スイッチを押します。

- ハンズフリーボタンが点滅します。
- 最後にかけた相手の電話番号が表示されます。
- 発信音(ツーン)が聞こえます。

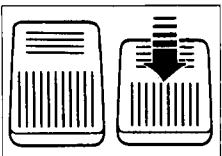
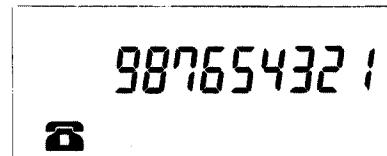


もう一度、入力スイッチを押します。



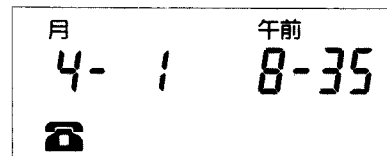
相手がでたら、
ハンズフリーでお話してください。

- ハンドセットをあげて
お話しすることもできます。



お話しが終わったら入力スイッチを押
します。

- ➔●表示器は時計表示に戻ります。

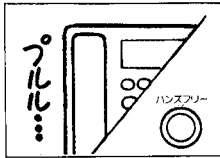


〈参考〉

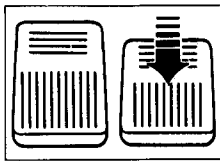
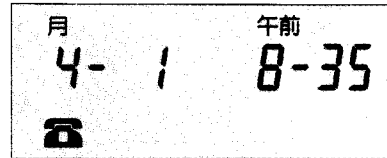
1、2の操作で、最初に入力スイッチをすばやく2度押すと、ダイヤルスキャンが一巡する前に最後にかけた相手の電話番号を表示することができます。3の操作から続けてください。

3
外部スイッチと
組み合わせた使いかた

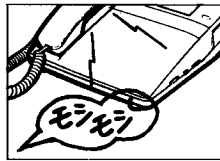
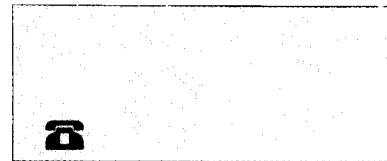
5 電話がかかってきたとき



呼出音が鳴り、
ハンズフリーボタンが点滅します。

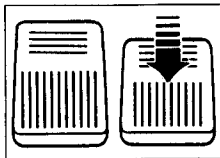
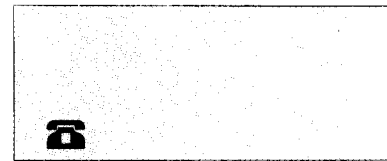


(ハンズセットを置いたまま)
「制御スイッチS」の入カスイッチを
押します。



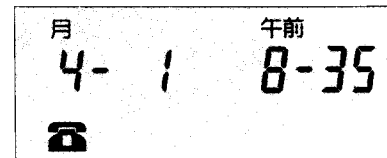
相手がでたら、
ハンズフリーでお話してください。

●ハンズセットをあげて
お話することもできます。



お話しが終わったら入カスイッチを押
します。

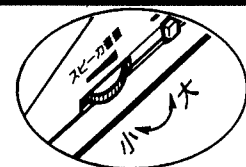
→●表示器は時計表示に戻ります。



- ◆呼出音は呼出音量切替スイッチで調節することができます。
- ◆自動着信がセットされている場合は、呼出音（5回または10回）が鳴ると自動的に応答します。

スピーカ音量の調節

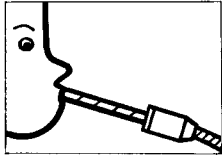
スピーカの音量は、電話機の右側面にあるスピーカ音量調節ボリューム
を使って好みの音量に調節することができます。



〔呼気スイッチSと組み合わせて使うとき〕

「呼気スイッチS」は、先端にストローなどをつけ、息を吹きかけて操作し、電話をかけたり、受けたりすることができます。

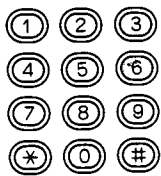
1 プリセットダイヤルで電話をかけるとき



(ハンドセットを置いたまま)

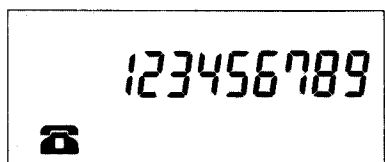
「呼気スイッチS」に息を吹きかけます。

- ダイヤルスキャンがはじまります。



(セットしたいダイヤルボタンが点灯したとき)
「呼気スイッチS」に息を吹きかけて、
番号をセットします。

- ダイヤル番号を入力することに、キータッチトーン(ピッ)が鳴ります。
- セットした番号が表示されます。

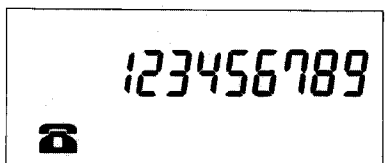


ハンズフリー



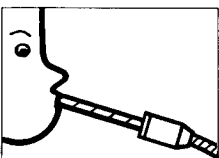
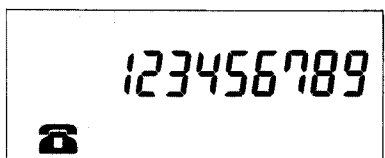
(電話番号のセットが終わり)

ハンズフリーボタンが点灯したときに
「呼気スイッチS」に息を吹きかけます。



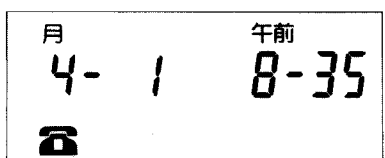
相手がでたら、
ハンズフリーでお話してください。

- ハンドセットをあげて
お話しすることもできます。



お話しが終わったら「呼気スイッチS」
に息を吹きかけます。

- ➔●表示器は時計表示に戻ります。



- ◆キータッチトーンのかわりに、入力したダイヤル番号を音声合成で聞くことができます。(詳しくは「初期設定の変更/音声ガイダンス」をご覧ください。)
- ◆ハンズフリーボタンを押しても、通話を終わらせることができます。

電話番号をまちがってセットしたとき

まちがってセットしたときは、次のように訂正してください。

- ①短縮/取消ボタンが点灯したときに、息を吹きかけて、まちがった電話番号を取り消します。

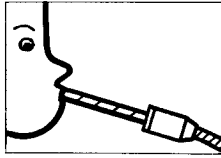
表示された番号が1桁右へ移動し、セットされた番号は取り消されます。

- ②電話番号を正しくセットしなおします。

- ◆取り消す方法は、1桁ずつ取り消す方法と全桁取り消す方法とがあります。(詳しくは「初期設定の変更/プリセット取消」をご覧ください。)

3 外部スイッチと組み合わせた使いかた

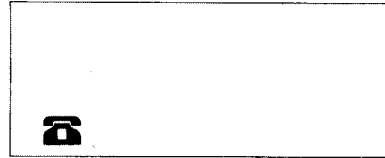
2 ワンタッチダイヤルで電話をかけるとき



(ハンドセットを置いたまま)

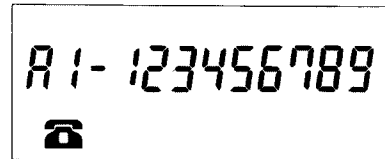
「呼気スイッチS」に息を吹きかけます。

- ダイヤルスキャンがはじまります。



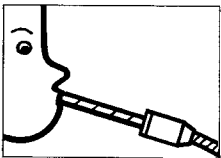
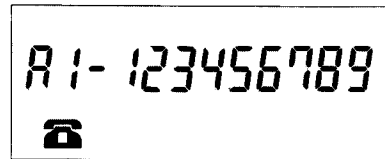
ワンタッチボタンが点灯したときに「呼気スイッチS」に息を吹きかけます。

- 登録されている電話番号が表示されます。



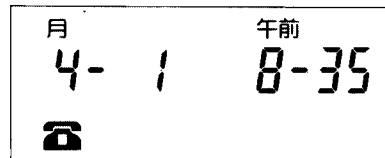
相手がでたら、ハンズフリーでお話してください。

- ハンドセットをあげてお話しすることもできます。



お話しが終わったら「呼気スイッチS」に息を吹きかけます。

- 表示器は時計表示に戻ります。

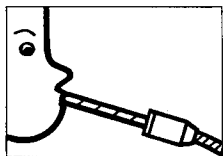


- ◆電話番号が登録されていないワンタッチボタンは点灯しません。
- ◆ワンタッチダイヤルをするときに2タッチ（ワンタッチボタン+ハンズフリーボタン）で電話をかけることができます。（詳しくは「初期設定の変更/ワンタッチ発信」をご覧ください。）

ワンタッチボタンをまちがって選んだとき

まちがって選んだときは、「呼気スイッチS」に1回息を吹きかけると電話をかける前の状態に戻りますので、もう一度、最初から操作をやりなおしてください。

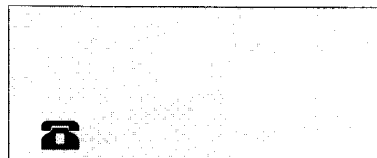
短縮ダイヤルでかけるとき



(ハンドセットを置いたまま)

「呼気スイッチS」に息を吹きかけます。

- ダイヤルスキャンがはじまります。

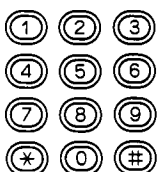
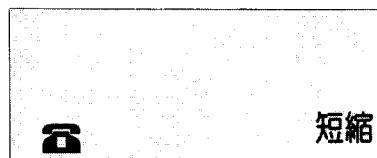


短縮/取消



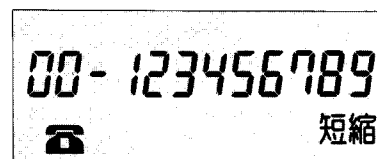
短縮/取消ボタンが点灯したときに、「呼気スイッチS」に息を吹きかけます。

- 「短縮」の文字が表示されます。



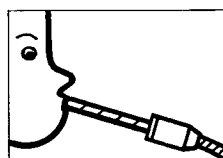
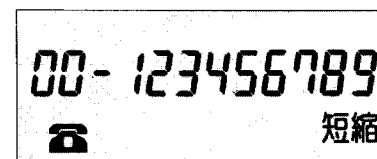
(セットしたいダイヤルボタンが点灯したとき)
「呼気スイッチS」に息を吹きかけ、
短縮番号をセットします。

- 番号を入力することにより、キータッチトーン(ピッ)が鳴ります。
- 短縮番号と登録されている電話番号が表示されます。
- ハンズフリーボタンが点灯したままになります。



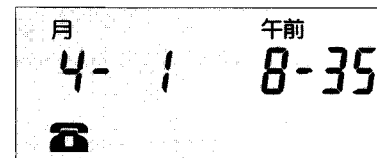
相手がでたら、
ハンズフリーでお話してください。

- ハンドセットをあけてお話しすることもできます。



お話しが終わったら「呼気スイッチS」に息を吹きかけます。

- 表示器は時計表示に戻ります。



3 外部スイッチと組み合わせた使いかた

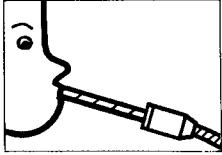
◆短縮番号は、登録相手数が10カ所の場合は1桁(0~9)、20カ所の場合は2桁(00~19)になります。登録相手数は、設定によって選ぶことができます。(詳しくは「初期設定の変更/短縮ダイヤル」をご覧ください。)

短縮番号をまちがってセットしたとき

まちがってセットしたときは、「呼気スイッチS」に1回息を吹きかけると電話をかける前の状態に戻りますので、もう一度、最初から操作をやりなおしてください。

再ダイヤルで電話をかけるとき

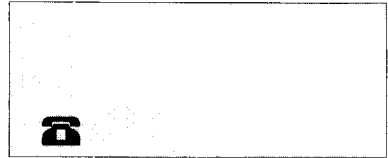
1



(ハンドセットを置いたまま)

「呼気スイッチS」に息を吹きかけます。

●ダイヤルスキャンがはじまります。

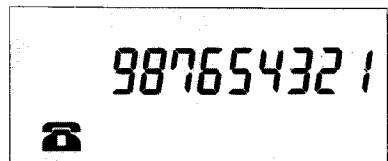


2

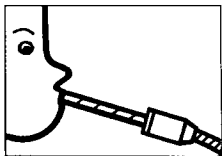


ハンズフリーボタンが点灯したときに「呼気スイッチS」に息を吹きかけます。

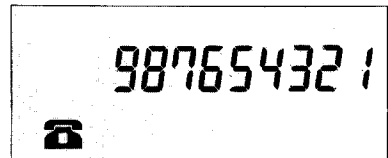
- ハンズフリーボタンが点滅します。
- 最後にかけた相手の電話番号が表示されます。
- 発信音（ツー）が聞こえます。



3



もう一度「呼気スイッチS」に息を吹きかけます。

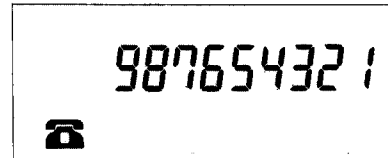


4

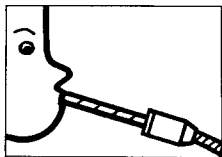


相手がでたら、ハンズフリーでお話してください。

- ハンドセットをあげてお話しすることもできます。

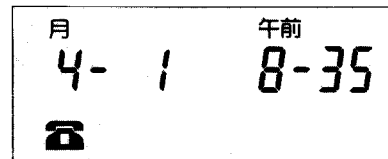


5



お話しが終わったら「呼気スイッチS」に息を吹きかけます。

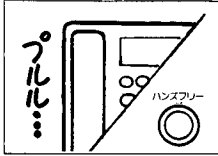
→●表示器は時計表示に戻ります。



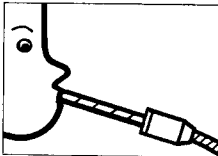
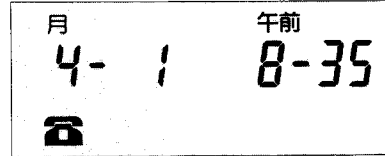
〈参考〉

1、2の操作で、最初に「呼気スイッチ」にすばやく息を2度かけると、ダイヤルスキャンが一巡する前に最後にかけた相手の電話番号を表示することができます。3の操作から続けてください。

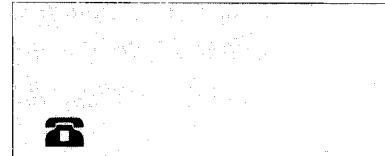
5 電話がかかってきたとき



呼出音が鳴り、
ハンズフリーボタンが点滅します。

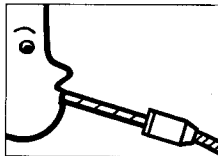


(ハンズセットを置いたまま)
「呼気スイッチS」に息を吹きかけま
す。



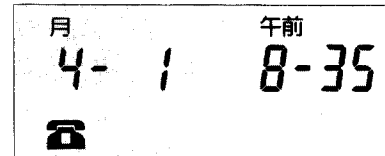
相手がでたら、
ハンズフリーでお話してください。

- ハンズセットをあげて
お話しすることもできます。



お話しが終わったら「呼気スイッチS」
に息を吹きかけます。

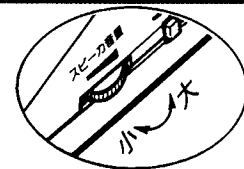
→●表示器は時計表示に戻ります。



- ◆呼出音は呼出音量切替スイッチで調節することができます。
- ◆自動着信がセットされている場合は、呼出音（5回または10回）が鳴ると自動的に応答します。

スピーカ音量の調節

スピーカの音量は、電話機の右側面にあるスピーカ音量調節ボリューム
を使って好みの音量に調節することができます。



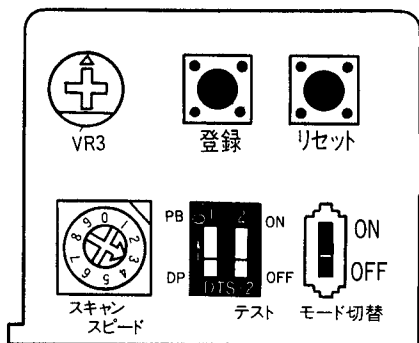
3 外部スイッチと
組み合わせた使いかた

4 登録・設定のしかた(いろいろ)

登録ボタン

いろいろな登録操作をするときに使います。

(登録部)



スキャンスピード調節スイッチ

ダイヤルスキャン動作時にボタンが点灯する速さを、9段階に調節できます。

リセットボタン

ディップスイッチやモード切替スイッチを変更したときに押します。ボタンを押すと、登録モードで登録した内容が消去されますのでご注意ください。

モード切替スイッチ

ハンドセット(受話器)をはずして電話機を使うときに「ON」側にします。(通常は「OFF」側で使用)

ディップスイッチ1、2

ディップスイッチ1は、DP/PBの回線種別を切り替えるときに使います。ディップスイッチ2は「OFF」側に設定して使います。

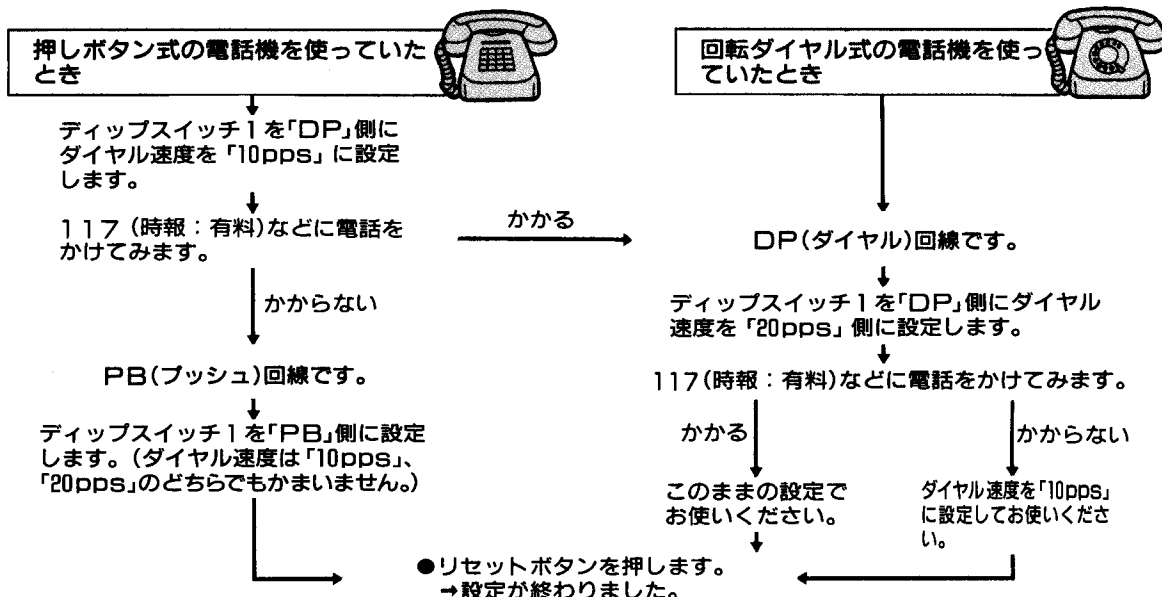
(ご注意) リセットボタンについて

ディップスイッチ1、2やモード切替スイッチを変更したときにリセットボタンを押してください。リセットボタンが押されると、時計表示の内容や「初期設定の変更」で設定変更した内容はすべて初期設定にもどります。再度、設定変更してください。ただし、ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルの登録内容は消えません。

1 ディップスイッチを設定するとき

ディップスイッチを、利用されている電話回線にあわせて設定してください。

電話回線(DP/PB回線)の見分け方



●ダイヤル速度については、「初期設定の変更/ダイヤル速度」をご覧ください。

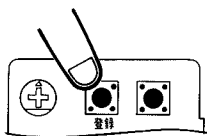
な登録と設定)

2 月日・曜日・時刻を設定するとき

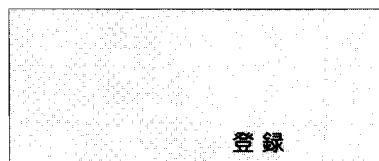
月日・曜日・時刻の設定は、電話機をお使いになっていないときにおこなってください。

時刻は12時間制で登録します。

(例)4月1日・月曜日・午前8時35分に設定する。

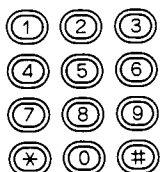


登録ボタンを3秒以上、押します。

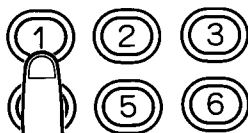


保留ボタンを押します。

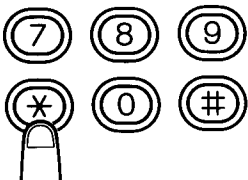
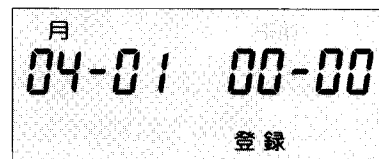
●点滅しているガイダンスに従って以下の順序でセットします。



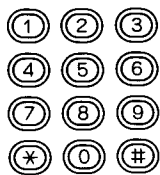
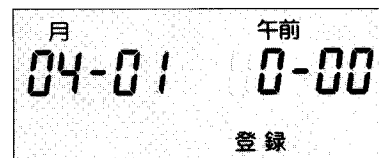
月日「0401」をダイヤルします。



曜日「1」をダイヤルします。

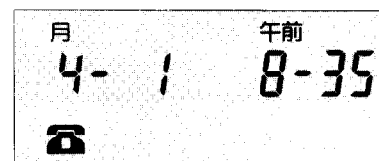


午前「*」をダイヤルします。



時分「0835」をダイヤルします。

→●設定が終わりました。



◆月日はそれぞれ2桁で登録します。

◆曜日は数字におきかえて、ダイヤルボタンで登録します。

日曜日：「0」 月曜日：「1」 火曜日：「2」 水曜日：「3」 木曜日：「4」 金曜日：「5」 土曜日：「6」

◆午前のはきは「*」、午後のはきは「#」をダイヤルします。

◆時分はそれぞれ2桁で登録します。午前00時00分は「0000」、午後00時00分(正午)は「1200」とダイヤルします。

◆2月28日の翌日は3月1日の表示に移ります。2月29日のカウントはしませんので、うるう年には調整のため再度設定しなおしてください。

◆時計精度：月差±30秒

〔初期設定の変更〕

ふれあいSは、あらかじめ以下の様に設定がされています。(初期設定)

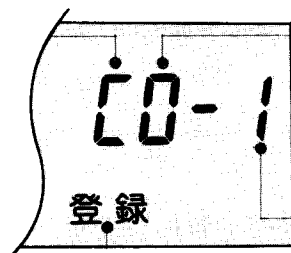
お使いになるときに設定を変更する場合は、各項目をご覧になって設定してください。

種別	設定内容	設定		種別	設定内容	設定	
		0	1			0	1
0	ダイヤル速度	20PPS	10PPS	6	応答メッセージ	無し	有り
1	オートポーズ	無し	有り	7	自動着信通話時間	3分	6分
2	音声ガイダンス	無し	有り	8	回線自動開放	有り	無し
3	プリセット取消	1桁	全桁	9	自動着信鳴動回数	5回	10回
4	受話増幅初期状態	標準	増幅	※	短縮ダイヤル	10カ所	20カ所
5	ワンタッチ発信	1タッチ	2タッチ				

- 種別の数字・記号は、ダイヤルボタンを示します。
- 初期設定は、すべて「0」側に設定されています。
- ふたつ以上の設定の変更を連続して行うときは、各項目の4)の操作の後、再び2)の操作に戻ります。最後の登録が終了したときに登録ボタンを押します。

初期設定を変更するときの表示例

ハンズフリーボタンを押すと「C」が表示されます。



種別番号(0~9, A)が表示されます。

設定番号(0または1)が表示されます。

登録ボタンを押すと表示されます。

※該当するボタンを押したとき、確認音(ピッ)が鳴ります。

■ダイヤル速度

電話回線には「10PPS」と「20PPS」のふたつの種別があり、その種別を設定します。

■オートポーズ

構内交換機の内線電話として使うときに、0(外線)発信と外線電話番号の間にポーズを入れて発信するかどうかを設定します。

■音声ガイダンス

ダイヤルボタンを押したときに、キータッチトーン(ピッ)で確認するか、ダイヤル番号などを音声合成で確認するかを設定します。

- 音声ガイダンス「無し」：キータッチトーンが聞こえる。
- 音声ガイダンス「有り」：ダイヤル番号が音声合成で聞こえる。

ダイヤルボタン	発 声	ダイヤルボタン	発 声	ダイヤルボタン	発 声
1	イチ	5	ゴ	9	キュー
2	ニ	6	ロク	0	ゼロ
3	サン	7	ナナ	＊	スター
4	ヨン	8	ハチ	#	シャープ

■プリセット取消

電話番号をセットしている途中で、まちがえた番号をセットしたとき、セットした電話番号を1桁ずつ消去するか、全桁一度に消去するかを設定します。

■受話増幅初期状態

ハンドセットからの音声が最初から増幅された状態か否かを設定します。

■ワンタッチ発信

ワンタッチ発信を行うときに、「ワンタッチボタンを押すだけ(1タッチ)」でダイヤル発信されるか、「ワンタッチボタン+ハンズフリーボタン(2タッチ)」でダイヤル発信されるかを設定します。

■応答メッセージ

自動着信にしたとき、応答メッセージを送出させるか否かを設定します。
(詳しくは「いろいろなダイヤル登録/自動着信」をご覧ください。)

■自動着信通話時間

自動着信が設定されているときの通話時間を、「3分」または「6分」にするかを設定します。

■回線自動開放

外部スイッチの「制御スイッチS」、「呼気スイッチS」を使って電話を操作するとき、回線自動開放「有り」の場合、最初に外部スイッチを操作して回線と接続した後、何も操作しない状態が20秒経過すると自動的に元に戻ります。

■自動着信鳴動回数

自動着信が設定されているとき、電話がかかってきてから自動的に応答するまでの呼出音の鳴る回数を「5回」または「10回」に設定することができます。

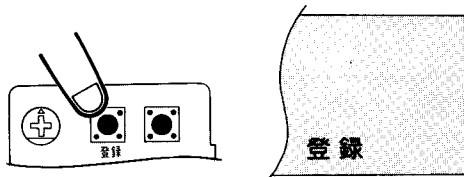
■短縮ダイヤル

短縮ダイヤル番号に電話番号を登録するとき、登録する相手先の数が「10カ所」または「20カ所」かを設定します。

〔種別0〕

ダイヤル速度

(例) ダイヤル速度を「10PPS」に設定する。

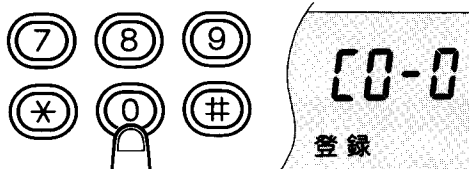


登録ボタンを3秒以上、押します。

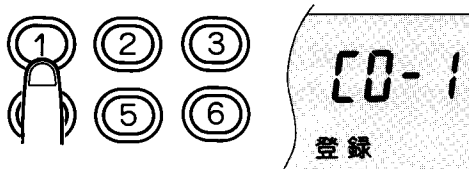
●時計表示が消え、「登録」の文字を表示します。



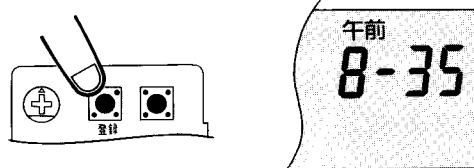
ハンズフリーボタンを押します。



種別「0」を押します。



設定「1」を押します。



登録ボタンを押します。

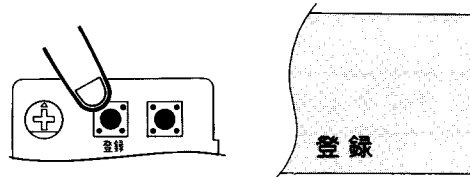
→●設定が終わりました。

- ◆初期設定は、「20PPS」に設定されています。
- ◆設定を「20PPS」に戻すときには、4)の操作でダイヤルボタン「0」を押します。

〔種別1〕

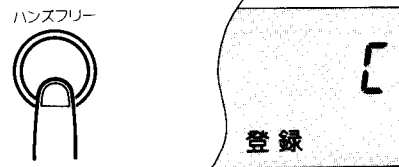
オートポーズ

(例) オートポーズを「有り」に設定する。

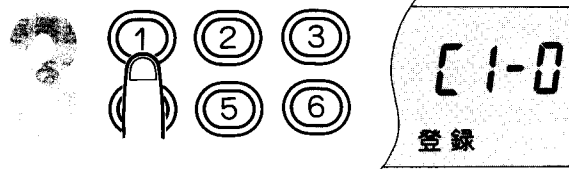


登録ボタンを3秒以上、押します。

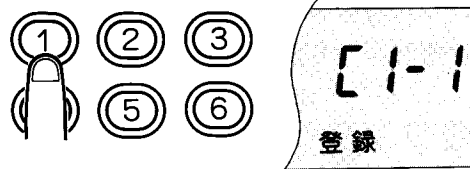
●時計表示が消え、「登録」の文字を表示します。



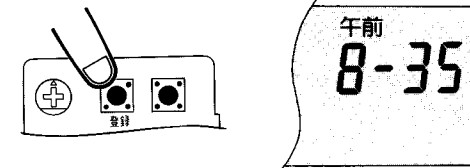
ハンズフリーボタンを押します。



種別「1」を押します。



設定「1」を押します。



登録ボタンを押します。

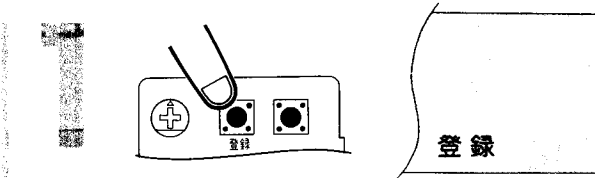
→●設定が終わりました。

- ◆初期設定は、オートポーズ「無し」に設定されています。
- ◆設定を「無し」に戻すときは、4)の操作でダイヤルボタン「0」を押します。

〔種別2〕

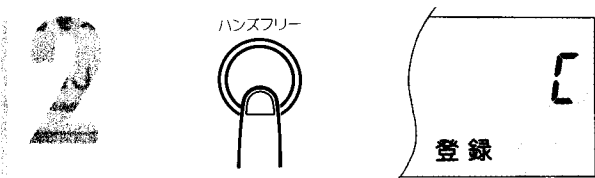
音声ガイド

(例) 音声ガイドを「有り」に設定する。

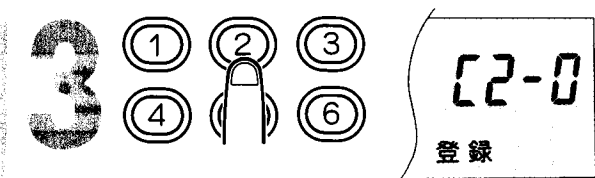


登録ボタンを3秒以上、押します。

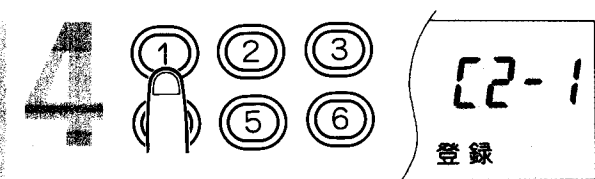
●時計表示が消え、「登録」の文字を表示します。



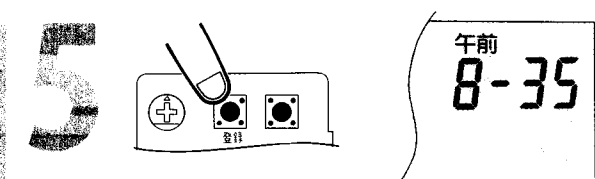
ハンズフリーボタンを押します。



種別「2」を押します。



設定「1」を押します。



登録ボタンを押します。

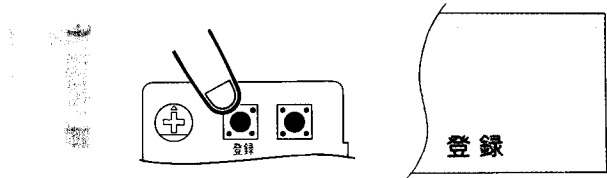
→●設定が終わりました。

- ◆初期設定は、音声ガイド「無し」に設定されています。
- ◆設定を「無し」に戻すときは、4)の操作でダイヤルボタン「0」を押します。
- ◆4)の操作でダイヤルボタン「1」を押した後は、音声合成の音声ガイドに切り替わります。
- ◆利用されている電話回線がDP回線の場合、「有り」に設定しても「*」と「#」の音声合成は聞こえません。

〔種別3〕

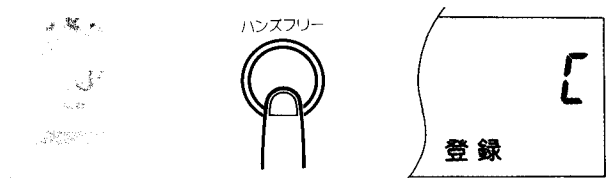
プリセット取消

(例) プリセット取消を「全桁」に設定する。

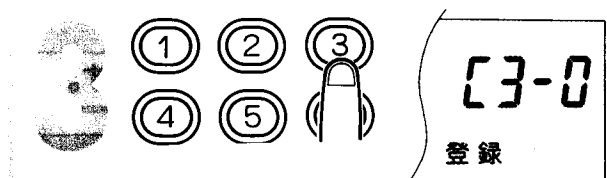


登録ボタンを3秒以上、押します。

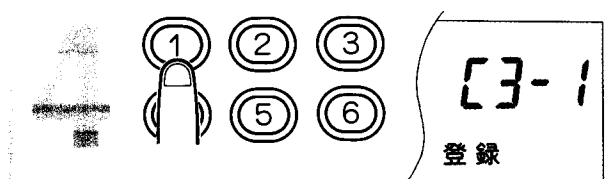
●時計表示が消え、「登録」の文字を表示します。



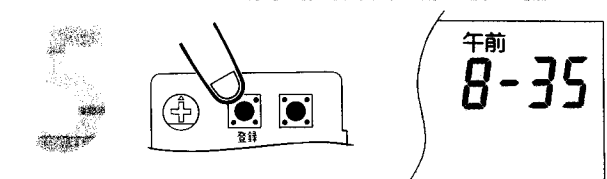
ハンズフリーボタンを押します。



種別「3」を押します。



設定「1」を押します。



登録ボタンを押します。

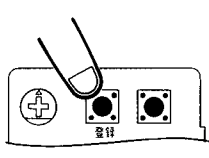
→●設定が終わりました。

- ◆初期設定は、「1桁」に設定されています。
- ◆設定を「1桁」に戻すときは、4)の操作でダイヤルボタン「0」を押します。

〔種別4〕


受話増幅初期状態

(例) 受話増幅の初期状態を「増幅」に設定する。

1  登録

登録ボタンを3秒以上、押します。

●時計表示が消え、「登録」の文字を表示します。

2  ハンズフリー 登録

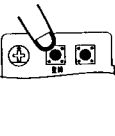
ハンズフリーボタンを押します。

3  登録 [4-0]

種別「4」を押します。

4  登録 [4-1]

設定「1」を押します。

5  月 午前 4-1 8-35 受話音量

登録ボタンを押します。

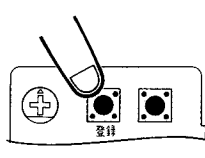
→●設定が終わりました。

- ◆初期設定は、「標準」に設定されています。
- ◆設定を「標準」に戻すときは、4)の操作でダイヤルボタン「0」を押します。

〔種別5〕


ワンタッチ発信

(例) 「2タッチ」発信に設定する。

1  登録

登録ボタンを3秒以上、押します。

●時計表示が消え、「登録」の文字を表示します。

2  ハンズフリー 登録

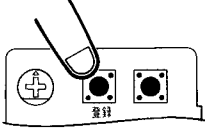
ハンズフリーボタンを押します。

3  登録 [5-0]

種別「5」を押します。

4  登録 [5-1]

設定「1」を押します。

5  午前 8-35

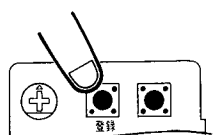
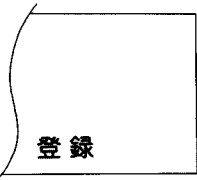
登録ボタンを押します。

→●設定が終わりました。

- ◆初期設定は、「1タッチ」に設定されています。
- ◆設定を「1タッチ」に戻すときは、4)の操作でダイヤルボタン「0」を押します。

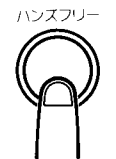
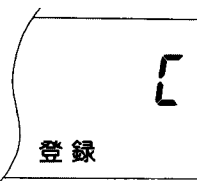
〔種別6〕 応答メッセージ

(例) 応答メッセージを「有り」
に設定する。

1  

登録ボタンを3秒以上、押します。

●時計表示が消え、「登録」の文字を表示します。

2  

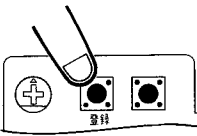
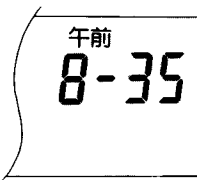
ハンズフリーボタンを押します。

3  

種別「6」を押します。

4  

設定「1」を押します。

5  

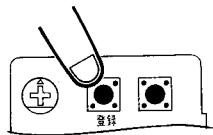
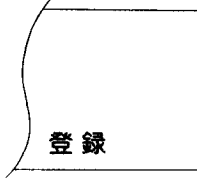
登録ボタンを押します。

→●設定が終わりました。

- ◆初期設定は、応答メッセージ「無し」に設定されています。
- ◆設定を「無し」に戻すときは、4)の操作でダイヤルボタン「0」を押します。


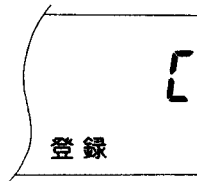
〔種別7〕 自動着信通話時間

(例) 通話時間を「6分」に設定
する。

1  

登録ボタンを3秒以上、押します。

→●時計表示が消え、「登録」の文字を表示します。

2  

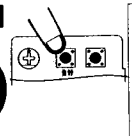
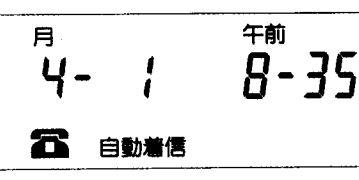
ハンズフリーボタンを押します。

3  

種別「7」を押します。

4  

設定「1」を押します。

5  

登録ボタンを押します。

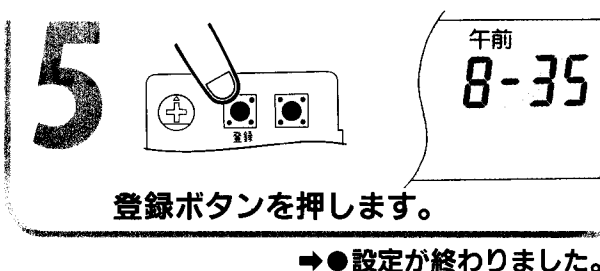
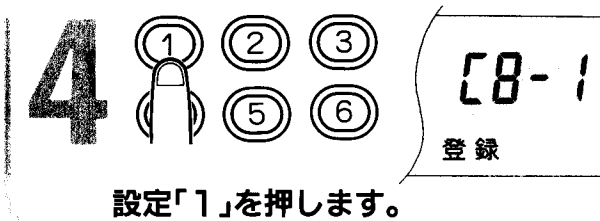
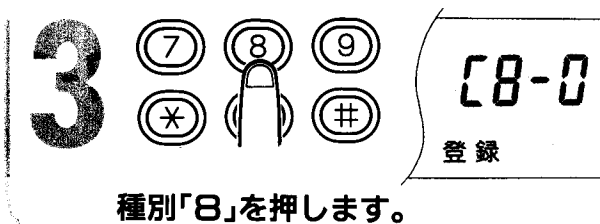
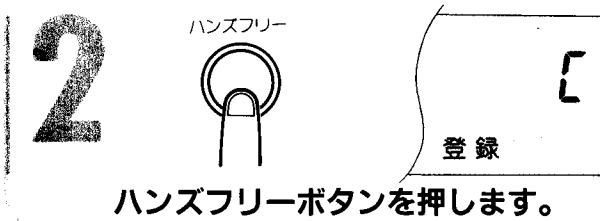
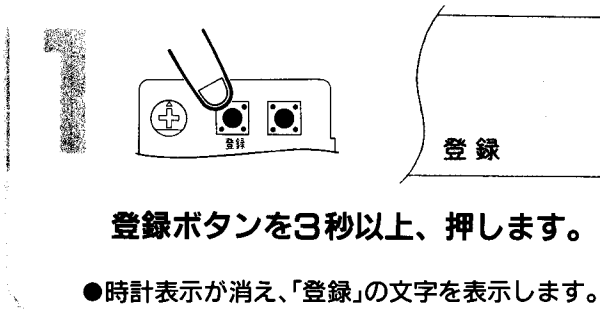
→●設定が終わりました。

- ◆初期設定は、通話時間「3分」に設定されています。
- ◆設定を「3分」に戻すときは、4)の操作でダイヤルボタン「0」を押します。

〔種別8〕

回線自動開放

〔例〕回線自動開放「無し」に設定します。

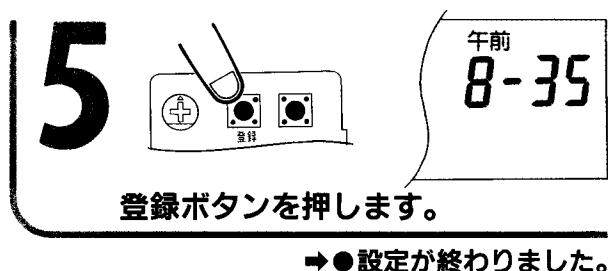
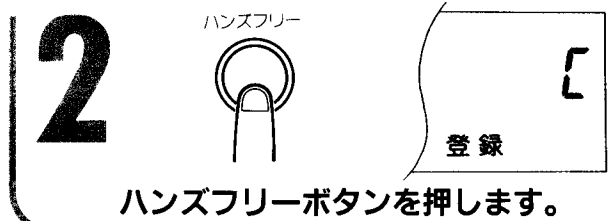
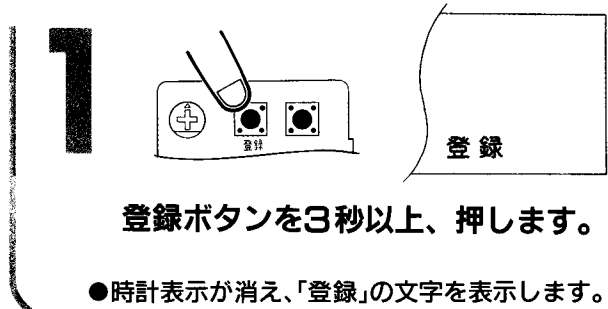


- ◆初期設定は、回線自動開放「有り」に設定されています。
- ◆設定を「有り」に戻すときは、4)の操作でダイヤルボタン「0」を押します。

〔種別9〕

自動着信鳴動回数

〔例〕自動着信時のベルの回数を「10回」に設定する。

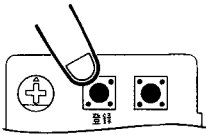


- ◆初期設定は、「5回」に設定されています。
- ◆設定を「5回」に戻すときは、4)の操作でダイヤルボタン「0」を押します。

〔種別※〕


短縮ダイヤル

〔例〕短縮ダイヤル番号を登録する相手先の数を「20カ所」にする。

1  登録

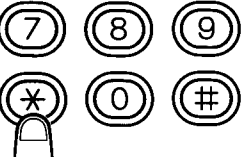
登録ボタンを3秒以上、押します。

●時計表示が消え、「登録」の文字を表示します。

2  ハンズフリー

登録

ハンズフリーボタンを押します。

3  7 8 9
* 0 #

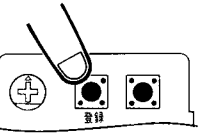
登録

種別「*」を押します。

4  1 2 3
4 5 6

登録

設定「1」を押します。

5  午前
8-35

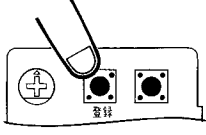
登録ボタンを押します。

→●設定が終わりました。

- ◆初期設定は、「10カ所」に設定されています。
- ◆設定を「10カ所」に戻すときは、4)の操作でダイヤルボタン「0」を押します。


●設定を確認するとき

〔例〕電話機に登録されている設定を確認するには、次のような操作を行います。

1  登録

登録ボタンを3秒以上、押します。

●時計表示が消え、「登録」の文字を表示します。

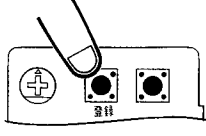
2  ハンズフリー

登録

ハンズフリーボタンを押します。

3 確認したい種別をダイヤルボタンで選びます。

4 表示される数字（「0」、「1」）で設定を確認します。

5  午前
8-35

登録ボタンを押します。

→●確認の操作が終わりました。

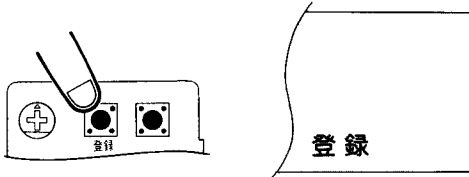
4 登録・設定のしかた

〔いろいろなダイヤル登録〕

ワンタッチダイヤル

●ワンタッチダイヤルの登録

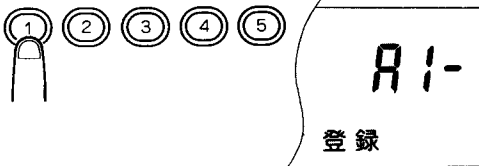
1



登録ボタンを3秒以上、押します。

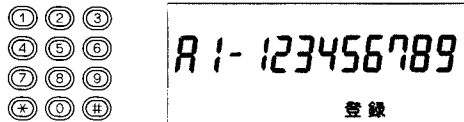
●時計表示が消え、「登録」の文字を表示します。

2



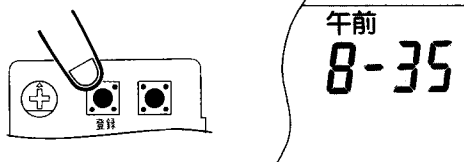
ワンタッチボタン(1~5)を押します。

3



登録したい相手の
電話番号をダイヤルします。

4



登録ボタンを押します。

→●登録が終わりました。

- ◆ワンタッチダイヤルを続けて登録するときは、2)~3)の操作を繰り返します。
- ◆2)または3)の操作の途中で受話増幅ボタンを押すと、登録内容は消去されます。

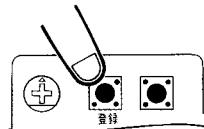
登録を一部変更するとき

ワンタッチボタンに登録した電話番号を、1カ所ずつ訂正することができます。ワンタッチダイヤルの電話番号を変更するときは、登録と同じ操作をしてください。前に登録されていた電話番号は消え、新しく登録された電話番号にかわります。

●登録を一括消去するとき

すべてのワンタッチボタンに登録されている電話番号を消去できます。このとき、短縮ダイヤルに登録されている電話番号もすべて消去されますので、ご注意ください。

1



登録ボタンを3秒以上、押します。

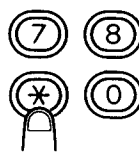
●時計表示が消え、「登録」の文字を表示します。

2



短縮/取消ボタンを押します。

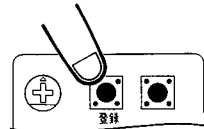
3



＊ボタンを2回押します。

→●全消去が終わりました。

4



登録ボタンを押します。

→●時計表示に戻ります。

短縮ダイヤル

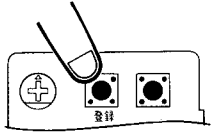
短縮番号の登録相手数は10カ所または、20カ所を設定によって選ぶことができます。(詳しくは「初期設定の変更/短縮ダイヤル」をご覧ください。)

また、登録できる電話番号の桁数は、ひとつの短縮番号につき16桁までです。

◆短縮番号は2桁(00~19)で登録します。

●短縮ダイヤルの登録


1



登録

登録ボタンを3秒以上、押します。
●時計表示が消え、「登録」の文字を表示します。

2



短縮/取消

登録 短縮

短縮/取消ボタンを押します。

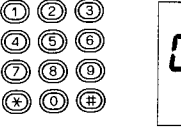
3



登録 短縮

短縮番号(2桁)をダイヤルします。

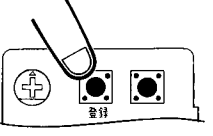
4



登録 短縮

登録したい相手の電話番号をダイヤルします。

5



午前
8-35

登録ボタンを押します。
●登録が終わり、時計表示に戻ります。

◆短縮ダイヤルを続けて登録するときは、2)~4)の操作を繰り返します。

◆3)または4)の操作の途中で受話増幅ボタンを押すと、登録内容は消去されます。

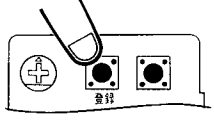
登録を一部変更するとき

短縮ダイヤルに登録した電話番号を、1カ所ずつ訂正することができます。
短縮ダイヤルの電話番号を変更するときには、登録と同じ操作をしてください。
前に登録されていた電話番号は消え、新しく登録された電話番号にかわります。

●登録を一括消去するとき


すべての短縮ダイヤルに登録されている電話番号を消去できます。このとき、ワンタッチボタンに登録されている電話番号もすべて消去されますので、ご注意ください。

1



登録ボタンを3秒間以上、押し続けます。
●時計表示が消え、「登録」の文字を表示します。

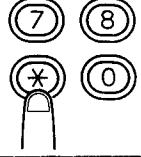
2



短縮/取消

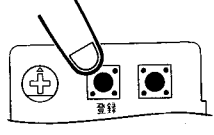
短縮/取消ボタンを押します。

3



*ボタンを2回押します。
→●全消去が終わりました。

4



登録ボタンを押します。
→●時計表示に戻ります。

4 登録・設定のしかた

自動着信(ルームモニタ)

自動着信機能を設定しておく、外から電話がかかってきたときに、あらかじめ設定してある通話時間(「3分」または「6分」)の間、電話回線を保持することができます。

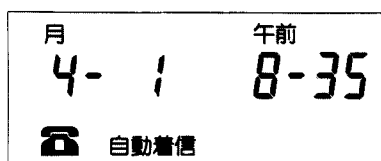
(自動着信のときの通話時間については「初期設定の変更/自動着信通話時間」をご覧ください。)

- ◆自動着信機能は、外から電話をかけてふれあいの置いてある部屋の様子をモニタすることができますので、外出されるるときなどは、必ず解除することをお勧めします。

自動着信の設定・解除

自動着信を設定するときは、電話機を使っていないときに行ってください。

設定

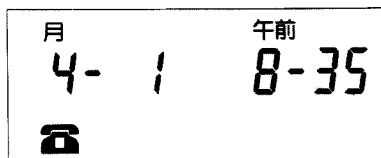


保留ボタンを3秒以上、押します。

- 保留ボタン(緑色)が点灯します。
- 表示器に「自動着信」の文字が表示されます。

→●設定が終わりました。

解除



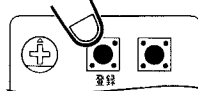
解除するときは、もう一度、保留ボタンを3秒以上、押します。

- 保留ボタン(緑色)の点灯が消えます。
- 表示器に表示されていた「自動着信」の文字が消えます。

→●設定が解除されました。

応答メッセージの登録

自動着信機能を設定したときに、「こちらは○○○の○○○○です。」という応答メッセージを相手に伝えることができます。ご自分の電話番号をあらかじめ登録しておく必要があります。応答メッセージを設定しなくても自動着信機能は行えます。



登録ボタンを3秒以上、押します。

- 時計表示が消え、「登録」の文字を表示します。

短縮/取消



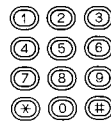
短縮/取消ボタンを押します。

3



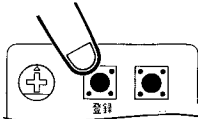
ダイヤルボタンで「20」をダイヤルします。

4



自分の電話番号をダイヤルします。

5



登録ボタンを押します。

- 登録が終わりました。

- ◆4.でダイヤルした電話番号が、応答メッセージの「○○○の○○○○」として登録されます。

付属品の使いかた

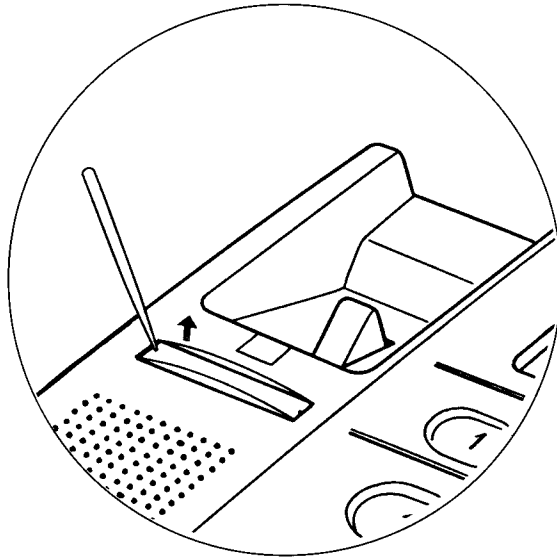
● 電話番号プレート

電話機のスピーカの上にある電話番号プレートには、ご自分の電話番号などを記入しておく便利です。

パネルのはずし方と取り付け方

パネルの左右にある穴に、先の細い棒などを差し込み、パネルをたわませるようにはずします。

取り付けるときは、はずすときと同様にパネル全体をたわませて差し込みます。



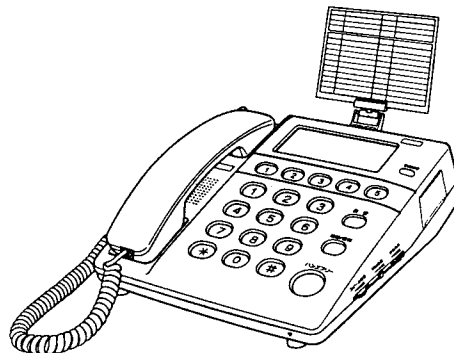
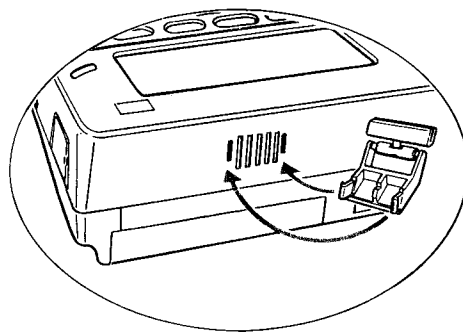
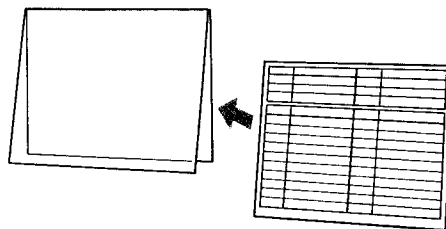
● 短縮ダイヤルカード

短縮ダイヤルカード、カードケース、および短縮ダイヤルカードホルダが添付されていますので、短縮ダイヤルに登録した相手先の名前などを記入しておく便利です。

取り付け方

- 相手先名を短縮ダイヤルカードに記入した後、カードケースに入れます。
- 電話機背面の溝に、短縮ダイヤルカードケースホルダを取り付けます。
- 短縮ダイヤルカードケースホルダの取付溝にカードケースを差し込みます。

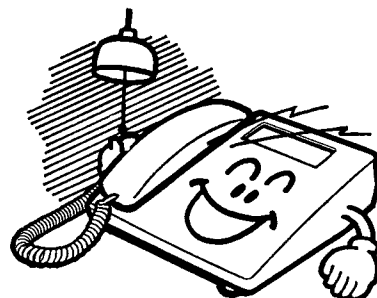
取り付けられた短縮ダイヤルカードは、角度を自由に変えられますので、調節してお使いください。



停電のとき

停電になったときは、電話機に内蔵されている充電式蓄電池で動作します。充電式蓄電池による動作時間は、完全に充電されている状態で約6時間です。万一、停電中に電池が切れた場合は、次の機能だけが行われます。

- 電話がかかってきたときに、停電時用の着信ブザーが鳴る。
- ハンドセットを使って相手とお話しをする。
(ただし受話増幅はできません。)
- ダイヤルボタンを押して、ふつうに電話をかける。
- ◆電話機に内蔵されている充電式蓄電池の充電は、ふだんの通電状態のときに行われます。完全に充電されるまでには、24時間以上かかります。
- ◆停電が約6時間以上続いた場合は、登録された内容が消えることもあります。

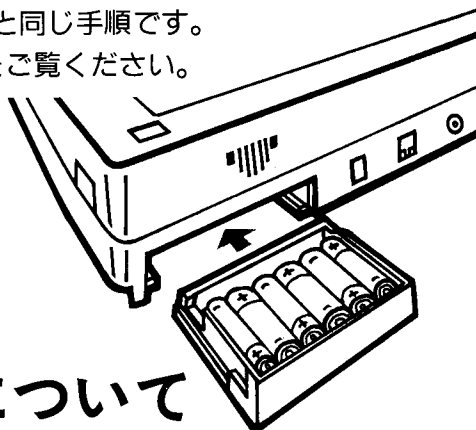


内蔵の充電式蓄電池を交換するとき

停電時用の充電式蓄電池の寿命は約3年です。24時間以上充電しても、6時間以内の一時的な停電などで蓄電池が切れた場合は、蓄電池を6本とも同じ種類の新しいものと交換してください。(蓄電池の交換は、通電時に行ってください。)

充電式蓄電池の交換方法は、最初に蓄電池をセットするときと同じ手順です。
(詳しくは「接続のしかた／充電式蓄電池をセットするとき」をご覧ください。)

- ①) 電話機本体から電池ケースを引き出します。
- ②) 新しい充電式蓄電池を電池ケースにセットします。
※ +、-の向きは表示に合わせて正しく入れてください。
- ③) 電池ケースを電話機本体に戻します。




● 充電式蓄電池の取り替えについて

レンタルでご使用の場合……………NTTが無料でお取り替えいたします。
お買上げの場合(定額保守サービス)……………NTTが無料でお取り替えいたします。
(実費保守サービス)……………取り替えに要する費用はお客様負担になります。

故障かな？

ちょっと確認してください

「故障かな？」と思われたときは、次のことをご確認ください。
それでも原因がわからないときは、NTT窓口までご相談ください。

こんなときには	ここをご確認ください	対処の方法	参照ページ
表示器の表示が出ない。	電源アダプタが抜けていませんか？(内蔵の充電式蓄電池のバックアップ時間は、約6時間です。)	電源アダプタを電源コンセントに正しく接続してください。	7 ページ
通話ができない。	電源アダプタが抜けていませんか？	電源アダプタを電源コンセントに接続してください。	7 ページ
	電話機コードが抜けていませんか？	コードを正しく接続してください。	7 ページ
	DP/PB回線の設定が正しく行われていますか？	ディップスイッチを正しく設定してください。	35ページ
通話が途中で切れる。	ディップスイッチ 2 が「ON」側に設定されていませんか？	ディップスイッチ 2 を「OFF」側に設定して、リセットボタンを押します。	35ページ
ハンズフリー通話のとき、こちらの声が相手に聞こえにくい。	電話機の内蔵マイクの前に障害になるものが置かれていませんか？	電話機の内蔵マイクの前にはなにも置かないでください。	10ページ
ハンズフリー通話が終わったとき、ハンズフリーボタンを押しても時計表示に戻らない。	表示器に「  」が表示されていませんか？	モード切替スイッチを「OFF」側にして、リセットボタンを押してください。	35ページ
スピーカからの音声が小さい。	スピーカ音量調節ボリュームの設定が「小」になっていませんか？	スピーカ音量調節ボリュームを使って音声を調節します。	10ページ
ワンタッチダイヤルで電話をかけられない。	電話番号が正しく登録されていますか？	電話番号を正しく登録してください。	45ページ
	ワンタッチダイヤルの発信設定が2タッチになっていませんか？	ワンタッチボタンを押した後、ハンズフリーボタンを押します。または、ワンタッチダイヤルの発信設定を1タッチに設定してください。	41ページ
自動着信に設定したが、応答メッセージが出ない。	自分の電話番号を短縮番号の「20」に登録してありますか？	自分の電話番号を短縮番号の「20」に設定してください。	47ページ
	応答メッセージを「1：有」に設定しましたか？	応答メッセージを「1：有」に設定してください。	42ページ
外部スイッチで電話機を操作できない。	外部スイッチのコードが抜けていませんか？	コードを正しく接続してください。	8 ページ

主な仕様

使用回線	一般電話回線(10pps/20pps/PB)
寸法	約224mm×約243mm×約100mm(W×D×H)
重量	約1.3kg(本体)
電源	AC 100V (50/60Hz) DC 7.2V (ニッケルカドミウム蓄電池 (JIS. C8705. KR-AA相当品6本))
消費電力	約3W

保守サービスのご案内

●保証について

保証期間(1年間)中の故障につきましては無償で修理をいたしますので、「保証書」は大切に保管してください。(詳しくは「保証書」の無料修理規定をごらんください。)

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月決められた料金だけで、安心してご利用いただけます。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用及び修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。) (故障内容によっては、高額になる場合もありますのでご承知願います。) ●NTT窓口まで電話機をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用は不要です。

●故障の場合は……………113番へご連絡ください。

●その他……………定額保守サービスの料金については、NTT窓口へお問い合わせください。

●補修用部品の保有期間について

この商品は補修用性能部品(商品の性能を維持するために必要な部品)を、製造打切後最低7年間保有しております。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、NTT窓口にお問い合わせください。

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT窓口等へお気軽にご相談ください。



日本電信電話株式会社
〒100-19 東京都千代田区内幸町1-1-6